



OnTime[®] GROUP CALENDAR

for Microsoft(Ver.5.2-)

設定マニュアル

クイック & ステップ バイ ステップ

OnTime Group Calendar Direct Shop

2022/07/30



目次 設定マニュアル 1/2

• ダッシュボード		p.0 5
★データベース設定 (標準インストール以外のSQL環境を御利用の場合)		p.0 7
★ドメイン設定	※別紙「ドメイン設定マニュアル」参照	p.0 9
★グローバル設定		
★バックエンド	(認証・メンテナンス等運用動作の設定)	p.1 1
• フロントエンド		
— 動作設定タブ	(全体的な動作の設定)	p.2 0
— 属性表示設定タブ	(プロフィール情報の表示設定)	p.2 3
— 非表示条件設定タブ	(他のユーザーへの非表示条件設定)	p.2 4
• 名前書式設定	(メインビュー等のユーザー情報の書式)	p.2 6
★デフォルト設定		p.2 9
★動作設定タブ	(ユーザー操作画面用の基本設定)	p.3 1
— 稼働時間タブ	(勤務時間外の曜日/時間設定)	p.3 4
— 並び替えタブ	(手動並び替えをしない場合の表示順)	p.3 5
— 詳細検索タブ	(ユーザー検索時の動作設定/検索対象)	p.3 7
— 共有席タブ	(フリーアドレス利用時の設定)	p.3 8
— 不在申請タブ	(簡易ワークフローの利用設定)	p.3 9
• ロール(役割)設定	(各権限付与の設定)	p.4 0

※ 目次内★マークの項目のみを順に設定すると最短でOnTimeクライアントが利用可能になります。
ロール(役割)設定や凡例設定等、必要に応じて各項目を確認して設定してください。



目次 設定マニュアル 2/2

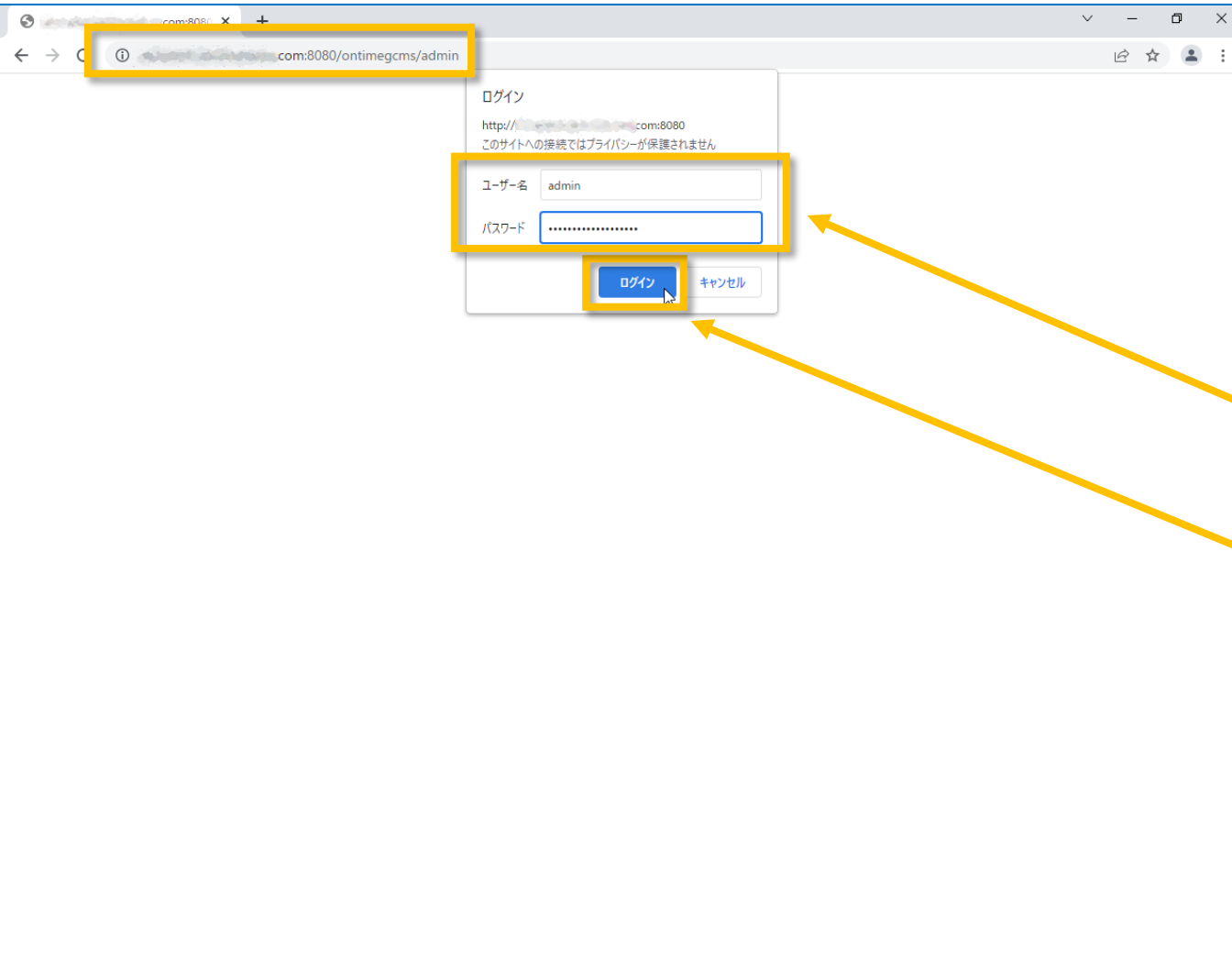
- ユーザー設定
 - メンバー一覧
 - 属性情報確認 (ユーザーの各種属性情報) p. 5 0
 - 権限確認 (ユーザー毎の保持/被保持権限) p. 5 3
 - 画像追加 (ユーザーのプロフィールアイコンを追加) p. 5 8
 - API USER設定 (APIオプション購入時のみ) p. 6 1
 - 連結会議室設定 (複数の会議室を連結して利用する設定) p. 6 4
 - ★ 表示グループ設定 (公開グループに表示させるグループの作成) p. 6 7
 - 表示グループ設定 – ディレクトリ p. 7 0
 - 表示グループ設定 – 静的グループ p. 7 2
 - ★ 表示グループ設定 – 動的グループ p. 7 6
 - (参考)動的グループ作成例 p. 8 2
 - ※別紙「公開グループ設定例資料」参照
 - 表示グループ設定 – リンクADグループ p. 8 5
- 凡例設定 (メインビューでの予定の色付け条件の設定) p. 8 9
- <オプション>
 - 日程調整設定 ※別紙「日程調整オプション」資料参照 p. 9 3
 - ケータリング設定 p. 9 5
 - 来訪者管理設定 ※別紙「来訪者管理オプション」資料参照 p. 9 7

※ 目次内★マークの項目のみを順に設定すると最短でOnTimeクライアントが利用可能になります。
 ロール(役割)設定や凡例設定等、必要に応じて各項目を確認して設定してください。

<補足>

- ★ (補足)ダッシュボードでの再起動手順 p. 9 9
- ★ (補足)OnTimeクライアントで動作確認 p. 1 0 2
- (参考)4.0.x以前- MS Teams設定 p. 1 0 8
- ※別紙「Microsoft Teams連携設定マニュアル」参照

OnTime 管理センターを開く



- インストールが正常に完了していると以下のURLでOnTime管理センターを開けます。
ポート8080の指定を必ずつけてください。
 - <http://HOSTNAME:8080/ontimegcms/admin>

ユーザー名 : admin
パスワード : <インストール時に指定したパスワード>

ユーザー名とパスワードを入力してログインします

- パスワードの変更については以下のFAQをご参照ください。
 - <https://www3.ontimesuite.jp/change-pw/>



ダッシュボード

ダッシュボード



The screenshot shows the OnTime Admin Dashboard with the following sections:

- システム状況 (System Status):** Application: RUNNING, License Confirmation: RUNNING, SQL DB Connection: RUNNING, Domain Connection: 2 / 2 RUNNING.
- 接続状況 (Connection Status):** SQL DB Connection: RUNNING, Domain Connection: 0 / 0 RUNNING.
- 同期スケジュール (Synchronization Schedule):** Directory Sync, User & Group Sync, Image Sync, Access Rights Sync, Calendar Sync.
- 日程調整 (Schedule Adjustment):** Application: RUNNING, SQL DB Connection: OK.

Yellow boxes highlight the system status, connection status, and synchronization schedule sections. Arrows point from the text on the right to these sections.

- ダッシュボードでOnTimeアプリケーションの停止/実行や、各同期処理を実行できます。OnTimeの再起動はOnTimeアプリケーションの停止後、再度実行することで再起動が完了します。
- OnTimeの各システム状況が緑色や赤色でステータス表示されます。例えばドメイン設定が未設定の場合は「ドメイン 接続状況」だけ赤色のインジケータが表示されます。
- OnTimeの再起動手順については本マニュアルの「(補足)ダッシュボードでの再起動手順」の章をご参照ください。



データベース設定

データベース設定を確認します



左サイドメニューで「データベース設定」を選択します

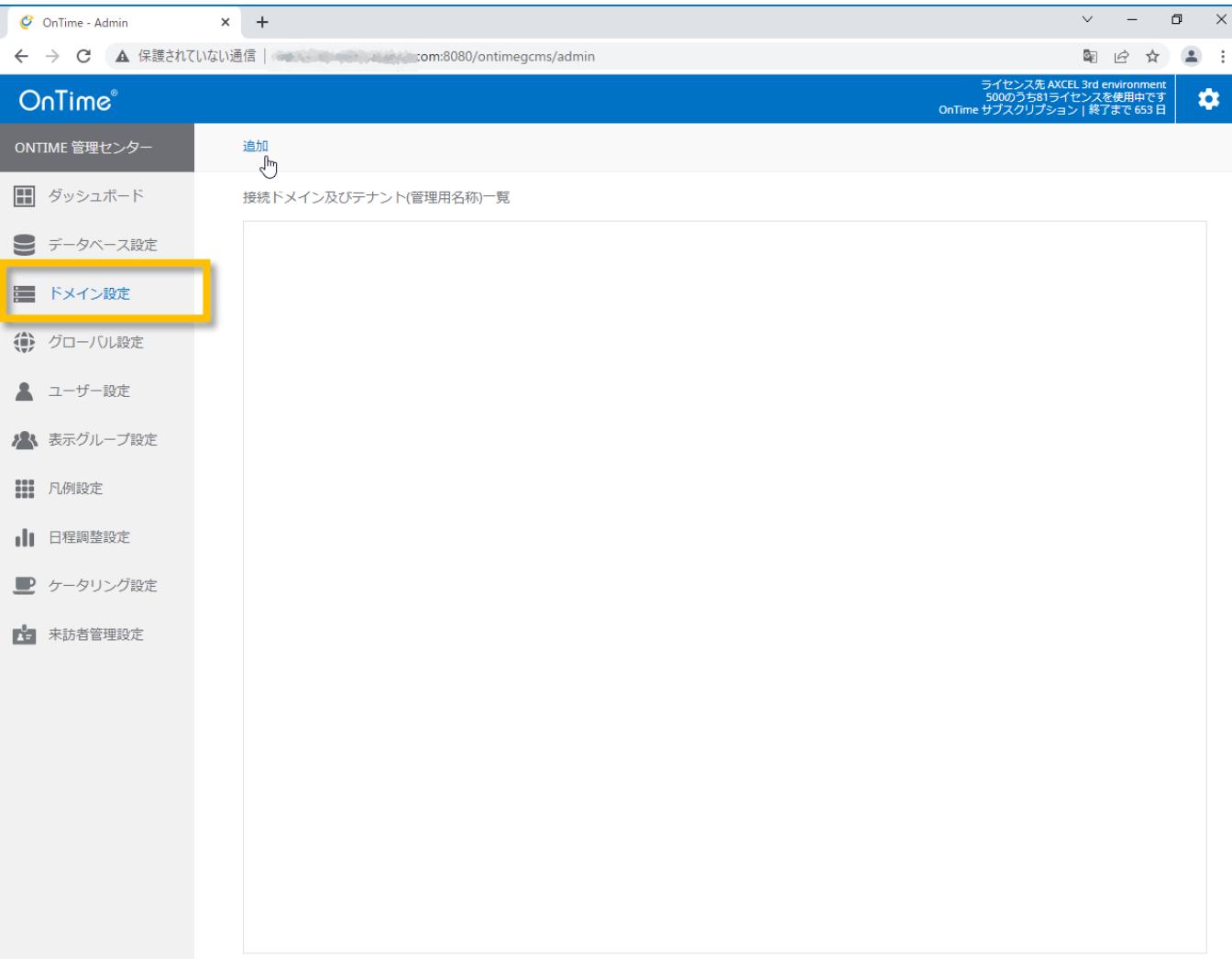
- 標準インストールの場合はデフォルトのまま利用します。
- 標準インストール以外のSQL環境（Express以外または別マシン上のSQL）をご利用になる際はこの画面で接続情報の設定を行います。→お問い合わせください。



ドメイン設定

ドメイン設定に関する説明は「ドメイン設定マニュアル」を参照してください。

ドメイン設定



- ドメイン設定ではOnTimeと同期するExchangeサーバーやユーザーを設定します。
- ドメイン設定の詳細は別紙「**ドメイン設定マニュアル**」を参照して設定してください。
- ドメイン設定の作成や変更後はダッシュボードからOnTimeサービスの再起動を実施してください。



グローバル設定 バックエンド

バックエンド 1



左サイドメニューで「グローバル設定/バックエンド」を選択します

- グローバル設定/バックエンドではOnTimeが動作するための各種設定を行います。
- 同期期間で過去の同期日数を指定できます。
- 夜間のメンテナンス同期タスク設定では運用環境に合わせて「スレッド数」「開始時刻」「実行曜日」を指定できます。

不在申請の申請履歴データの保持期間を設定します

起動時の有効なライセンスの確認で“はい”を選択します

- “はい”にする事でTomcat起動時にライセンスの有効性を確認してOnTimeを自動起動に設定します。初期設定を実施している際など頻繁に再起動をする場合はOnTime管理センターの起動時の時間を短縮できるため“いいえ”を選択する事もできます。

バックエンド 2



OnTime Admin console settings for Backend:

- 申請保持年数: 2 Years
- 起動時の有効なライセンスの確認について: はい
- ログ設定: エラーと基...
- ログレベル: エラーと基...
- ログサイズ (?: 500
- ライセンス情報の送信**
 - 送信元アドレス: クリーム一郵
 - 送信先アドレス: Administrator@ontimedemo.com
 - 通知する未使用ライセンス数の設定: 100
 - 通知する残日数の設定: 30
- 認証方法 (Authentication)**
 - Authentication の種類 (Desktop/Teams): HTTPS ADFS (SSO)
 - Authentication の種類 (Mobile): HTTPS Mail Auth
 - OutlookアプリでOnTime利用時にMail Authを利用: いいえ
 - Token期限(日): 14 日
- Tomcat メモリヒープサイズ設定
 - 最小メモリヒープサイズ: 2,048 MB
 - 最大メモリヒープサイズ: 4,096 MB

- ライセンス情報の送信欄で、残りの未使用ライセンス数やライセンス有効期限について事前通知するしきい値を設定できます。通知の際の送信元と送信先のメールアドレスも指定できます。

Authentication の種類は本番運用では
“HTTPS ADFS(SSO)”
のSAMLによる組織認証や、
“HTTP Mail Auth” “HTTPS Mail Auth”
のメールによるワンタイム認証トークン発行を推奨します
テスト運用では “HTTP Mail Auth” が簡易です

- OnTime は幾つかの認証方法に対応しています。初回の検証を目的とする場合は簡易な “Form Based” を設定します。

※認証方法の詳細については次ページをご参照ください。

(認証方法) OnTimeがサポートする認証の種類



送信先アドレス

通知する未使用ライセンス数の設定

通知する残日数の設定

認証方法 (Authenticatio...)

Authentication の種類 (Desktop/Teams)

Authentication の種類 (Mobile)

OutlookでOnTime利用時にMail Authを利用

Token期限(日)

証明書を利用したHTTPS接続の設定方法は下記からご確認ください。

<https://www3.ontimesuite.jp/ssl-cert2/>

- OnTimeは各種認証方式を選択できます。
- 推奨する認証方法は HTTPS ADFS(SSO) 方式です。
ただしマルチドメイン(マルチテナント)での運用の場合はADFSを利用できないためその場合はメールによるワンタイム認証を推奨します。

1. Form Based = Pass-through → フォーム認証

- 従来からのフォーム画面上でログイン名とパスワードを入力します

2. HTTP/HTTPS Domain(SSO) → Windows統合認証

- Active Directory等にログインしたデバイスからのブラウザ接続によるSSO (Windows統合認証)

3. HTTP/HTTPS Mail Auth → メールによるワンタイム認証 – 推奨 –

- 指定したメールアドレスに認証用URLを送りURLにアクセス頂く事で認証しTokenを付与する認証方式。Tokenは15分だけ有効。

4. HTTPS ADFS(SSO) → SAMLによる組織認証 – 推奨 –

- Azure AD もしくはオンプレADでADFSの組織認証ヘリダイレクトによって認証するSSO

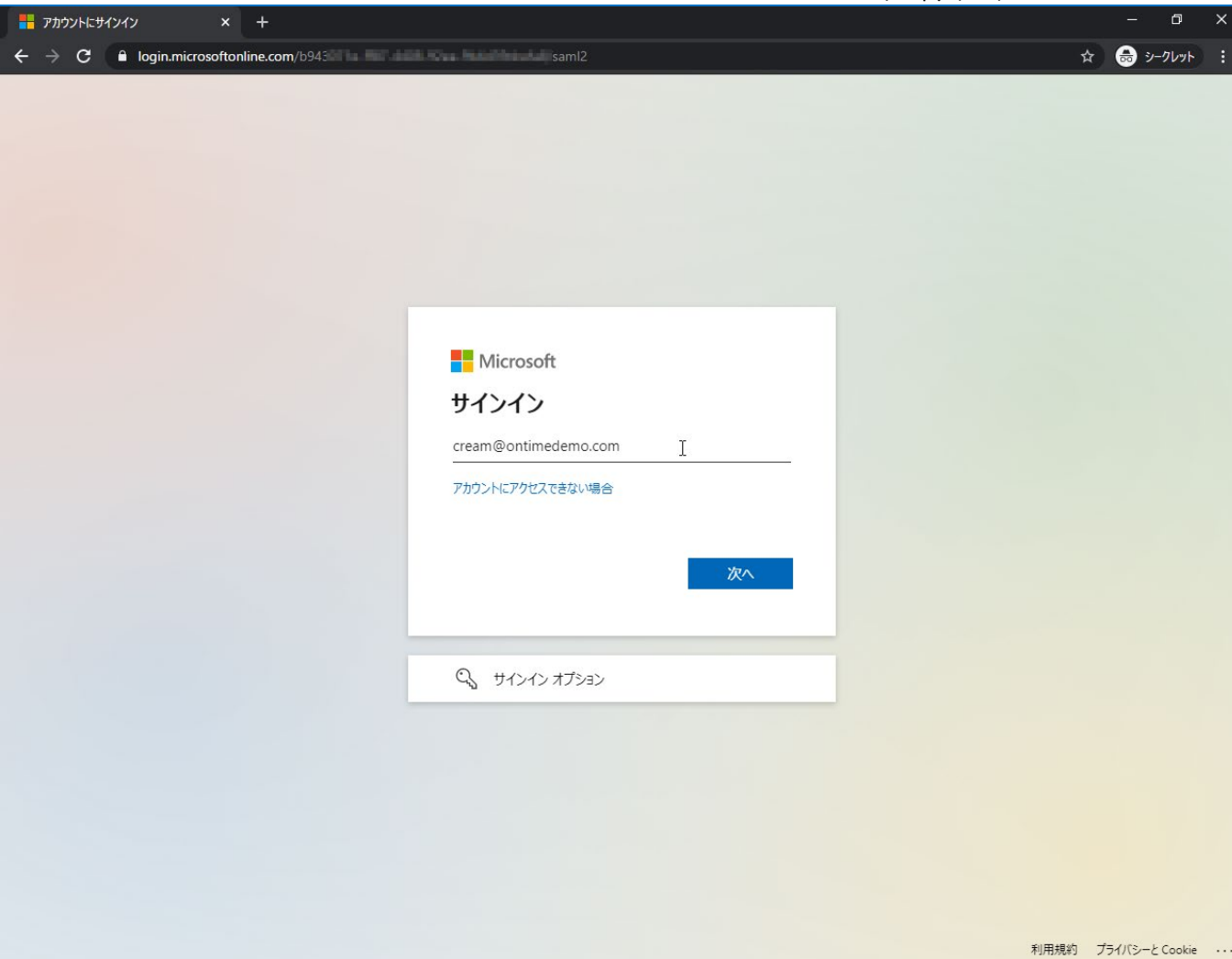
5. カスタム

- その他についてはご相談ください

(認証方法-参考) SAMLによる組織認証 イメージ



Azure AD もしくはオンプレADでADFSの組織認証へリダイレクトによって認証するシングルサインオン



- 既にMicrosoft365にログインしている場合

Microsoft365にログインが済んでいる状態であればOnTimeクライアントのURLを開くとSSOが機能しているのでログイン画面を経由せずにOnTimeクライアントが開きます。

- まだMicrosoft365にログインしていない場合

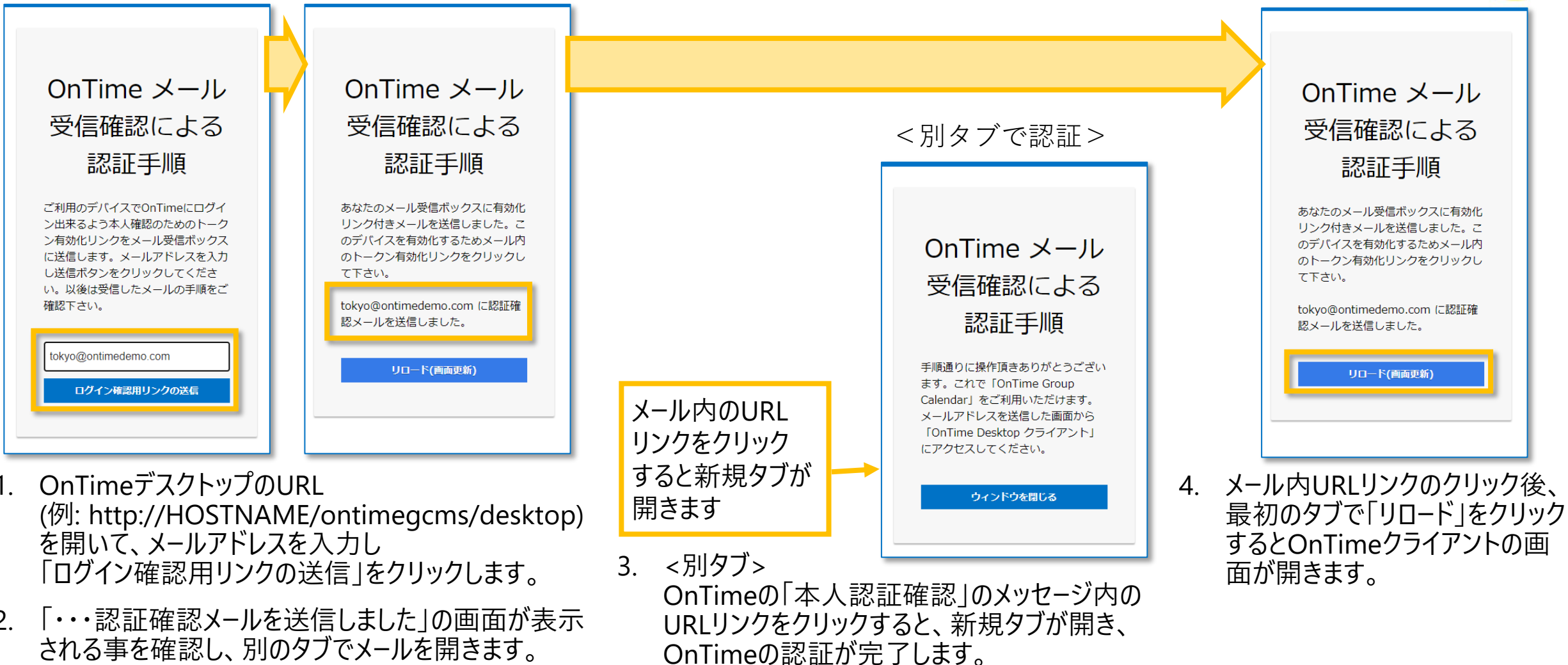
1. OnTimeやMicrosoft365からログアウトした状態でOnTimeクライアントを開くURL (例: `http://HOSTNAME/ontimegcms/desktop`) を入力するとMicrosoftのサインイン画面にリダイレクトされます。
2. ログイン用のメールアドレスを入力し、組織の設定に基づき多要素認証などの手続きを行ってください。認証が確認できればOnTimeクライアントの画面にリダイレクトされます。

※設定方法は別紙「[Azure AD SAML設定マニュアル](#)」を参照してください

(認証方法-参考)メールによるワンタイム認証 イメージ



指定したメールアドレスに認証用URLを送りURLにアクセス頂く事で認証しTokenを付与する認証方式



1. OnTimeデスクトップのURL (例: <http://HOSTNAME/ontimegcms/desktop>)を開いて、メールアドレスを入力し「ログイン確認用リンクの送信」をクリックします。
2. 「・・・認証確認メールを送信しました」の画面が表示される事を確認し、別のタブでメールを開きます。

3. <別タブ> OnTimeの「本人認証確認」のメッセージ内のURLリンクをクリックすると、新規タブが開き、OnTimeの認証が完了します。

4. メール内URLリンクのクリック後、最初のタブで「リロード」をクリックするとOnTimeクライアントの画面が開きます。

バックエンド 3



OnTime Admin console settings for Backend:

- 申請保持年数: 2 Years
- 起動時の有効なライセンスの確認について: はい
- ログ設定: ログレベル (エラーと基...), ログサイズ (500)
- ライセンス情報の送信: 送信元アドレス (クリーム一郎), 送信先アドレス (Administrator@ontimedemo.com)
- 通知する未使用ライセンス数の設定: 100
- 通知する残日数の設定: 30
- 認証方法 (Authentication): Authenticationの種類 (Desktop/Teams) (HTTPS ADFS (SSO)), Authenticationの種類 (Mobile) (HTTPS Mail Auth), OutlookアプリでOnTime利用時にMail Authを利用 (いいえ)
- Token期限(日): 14 日
- Tomcat メモリヒープサイズ設定: 最小メモリヒープサイズ (2,048 MB), 最大メモリヒープサイズ (4,096 MB)

- Tokenの有効期限を指定できます。ログインした操作ユーザーが最後に操作した時間から、この日数を経過すると再度ログイン認証が必要となります。
- OnTimeで使用するTomcatのメモリヒープサイズの最小値と最大値を指定できます。
- デフォルトでは
最小メモリヒープサイズは2048MB
最大メモリヒープサイズは4096MB
と指定されています。

もしサーバーの物理メモリが8GB以上で余裕がある場合は
最小メモリヒープサイズは3072MB
最大メモリヒープサイズは6144MB
でも構いません。
但しOnTimeのパフォーマンスはSQLやネットワークにも依存しますのでご注意ください。

バックエンド 4



再起動通知

変更を反映するにはアプリケーションの再起動が必要です

閉じる

設定を変更したので「保存」をクリックします

- 設定を変更した場合は画面左上の「保存」をクリックします。

OnTimeの再起動を必要とする場合は画面上に再起動を促すメッセージが表示されるので「閉じる」をクリックします

- バックエンドの設定変更後はOnTimeサービスの再起動が必要です。
引き続き他の設定を行う場合は再起動を実施せずに設定作業を行っても問題ありません。
他の設定完了後に再起動を実施してください。

※OnTimeの再起動手順については本マニュアルの「(補足)ダッシュボードでの再起動手順」をご参照ください。



グローバル設定 フロントエンド

フロントエンド - 動作設定タブ1



左サイドメニューで「グローバル設定/フロントエンド」を選択します

- フロントエンドではOnTimeクライアントでのスケジュール表示の以下の設定ができます。

「デフォルトの閲覧権限はドメイン間で有効」のチェックを外します

- 旧バージョンとの互換性のため、従来と同じ設定で複数ドメイン利用時に行う設定です。現在は使用されません。

過去何日分の会議通知を表示するかを設定します

- 未応答の終了した会議通知を表示する日数を設定します。

フロントエンドー動作設定タブ2



OnTime - Admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 530 日

ONTIME 管理センター

保存 リセット

フロントエンド設定

動作設定 属性表示設定 非表示条件設定

全体動作設定

デフォルトの閲覧権限はドメイン間で有効

未応答の会議通知の表示過去日数 (?)

HTTPSヘリダイレクト

会議室の重複予約を許可

会議招待が承諾されるまで件名を非表示にする

必要であればHTTPSへの自動リダイレクトを設定します

- HTTPで接続された際に自動的にHTTPSへのリダイレクト設定ができます。
- 証明書を利用したhttps接続の設定方法は下のリンクからご確認ください。
<https://www3.ontimesuite.jp/ssl-cert2/>

フロントエンドー動作設定タブ3



会議室の重複予約を許可させない場合はチェックを外します

- Exchangeのデフォルトでは会議室を直接予約する場合は重複予約が可能です。既存の振る舞いと合わせる場合のみチェックをつけてください。
- 会議開催時の重複の場合はExchangeは辞退メールを返信しますがOnTimeは事前に確認画面が表示されます。

会議の招待が行われている場合、承諾するまで件名を表示させたくない場合はチェックを付けます

- チェックを外すと未承諾の状態でも件名は表示されます。

フロントエンド - 属性表示設定タブ



OnTime - Admin

com:8080/ontimegcms/admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 642 日

ONTIME 管理センター

保存 リセット

フロントエンド設定

動作設定 属性表示設定 非表示条件設定

ユーザー

部署	1	値があれば表示
事業所	3	値があれば表示
勤務先電話	4	値があれば表示
携帯電話	5	値があれば表示
メールアドレス	6	値があれば表示 常に表示 表示しない 値があれば表示

会議室/備品/共有席

事業所	2	値があれば表示
勤務先電話	3	値があれば表示
定員	4	値があれば表示
建物	5	値があれば表示
フロア	6	値があれば表示
機能	7	値があれば表示
音声	8	値があれば表示
ビデオ	9	値があれば表示
ディスプレイ	10	値があれば表示
バリアフリー	11	値があれば表示

ユーザーや会議室/備品/共有席の各属性の表示順番や表示条件について設定します。

- 数字の項目で表示順を指定できます。

各項目毎にそれぞれ表示条件を「常に表示」「表示しない」「値があれば表示」から選択できます。

※各項目に表示させる内容の設定については別紙「ドメイン設定マニュアル」を参照してください。

フロントエンド - 非表示条件設定タブ



「非表示条件設定の追加」をクリックします

- 非表示条件設定
OnTimeメインビューで本人以外は予定を表示しないようにする条件を指定します。画面の通り
「分類」
「秘密度」
「公開方法」
「件名」
の組み合わせで指定できます。
- 保存すると画面下側に非表示条件設定が表示されます。

フロントエンド保存



ライセンスを AXCEL によって管理されています
このブラウザはライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 530 日

OnTime®
ONTime 管理センター

ダッシュボード
データベース設定
ドメイン設定
グローバル設定
バックエンド
フロントエンド
右側表示設定
デフォルト設定
ロール(役割)設定
ユーザー設定
表示グループ設定
凡例設定
日程調整設定
ケータリング設定
来訪者管理設定

保存 リセット

フロントエンド設定
設定が保存されました

動作設定 属性表示設定 非表示条件設定

全体動作設定
デフォルトの閲覧権限はドメイン間で有効
未応答の会議通知の表示過去日数
HTTPSヘルプアイコン
会議室の重複予約 変更を反映するにはアプリケーションの再起動が必要です
会議招待が重複する

再起動通知
変更を反映するにはアプリケーションの再起動が必要です

閉じる

設定を変更したので「保存」をクリックします

OnTimeの再起動を必要とする場合は画面上に再起動を促すメッセージが表示されるので「閉じる」をクリックします

- フロントエンドの設定変更後はOnTimeサービスの再起動が必要です。
引き続き他の設定を行う場合は再起動を実施せずに設定作業を行っても問題ありません。
他の設定完了後に再起動を実施してください。
- OnTimeの再起動手順については本マニュアルの「(補足)ダッシュボードでの再起動手順」を参照ください。



グローバル設定 名前書式設定

メインビューやディレクトリ検索のユーザー情報の書式

名前書式設定 1



OnTime - Admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 629 日

ONTIME 管理センター

追加

名前書式設定

First Name Last Name	ユーザー: メールアドレス, 役職, 部署 会議室: 表示名, 部署, 事業所 共有席: 表示名, 部署, 事業所 備品: 表示名, 部署, 事業所
Last Name, First Name	ユーザー: 姓名, 役職, 部署 会議室: 表示名, 部署, 事業所 共有席: 表示名, 部署, 事業所 備品: 表示名, 部署, 事業所

左サイドメニューで「グローバル設定/名前書式設定」を選択します

- OnTimeは1つのサーバーで各種言語に対応しているため、複数のユーザー表記を設定できます。
- 「グローバル設定/名前書式設定」で作成した書式は「ユーザー設定」で選択できるようになります。
- 「グローバル設定/名前書式設定」では各言語用に名前書式を作成します。
- 本手順では日本語用に1つ新規作成します。

「追加」をクリックします

名前書式設定 2



名前書式設定	
名前: Japanese	
ユーザー	
行1	表示名
行2	部署
行3	役職
会議室	
行1	表示名
行2	事業所
行3	部署
共有席	
行1	表示名
行2	部署
行3	事業所
備品	
行1	表示名

- 名前欄に例として "Japanese" と記載します。後ほど作成するユーザー設定で使用します。

名前には "Japanese" と入力します

- ユーザー、会議室、共有席、備品、それぞれの表示用にADの属性名を指定します。選択肢には "表示名"、"事業所"、"部署" や "メールアドレス" などがあります。

左図では1行目を "表示名" とします。2, 3 行目は選択しなくても構いません。会議室、共有席、備品も同じく設定します

- 会議室に設定された "ビル名" や "階数" も設定可能です。

設定後は「保存」をクリックします



グローバル設定 デフォルト設定

デフォルト設定



The screenshot shows the OnTime Admin interface. The left sidebar contains a menu with the following items: ダッシュボード, データベース設定, ドメイン設定, グローバル設定, バックエンド, フロントエンド, 各種表示設定, デフォルト設定 (highlighted with a yellow box), ユーザー設定, 表示グループ設定, 凡例設定, 日程調整設定, ケータリング設定, and 来訪者管理設定. The main content area is titled 'デフォルトの作成' and shows a table with one row: 'Default' with a mouse cursor over it. The table also shows '言語: 日本語 (ja)' and '日時書式: 日本語 (月曜始まり) (ja_jp)'. A yellow arrow points from the 'Default' row in the table to a text box on the right.

左サイドメニューで「グローバル設定/デフォルト設定」を選択します

- 各ユーザー向けの各種初期設定を設定します。
- デフォルト以外に特定のユーザーやグループ向けの設定も準備できます。
- 本資料ではデフォルト設定のみ作成します。

「Default」をクリックして編集画面を開きます

デフォルト設定 – 動作設定タブ 1



言語と日時形式をそれぞれ「日本語」に指定します

OnTimeクライアントの「？」アイコンのリンク先を指定します

- 予定の詳細のシンプル表示を選択できます。会議の応答状況や、本文を表示させないことができます。青い「Teams会議に参加」ボタンも表示されません。※詳細を表示させるとボタンも表示されます
- 写真画像の角丸めを指定できます。
- 行の高さを指定できます。
- 表示時刻を指定できます。
- 下にスクロールします。

デフォルト設定 – 動作設定タブ 2



OnTime - Admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 642 日

OnTime®

ONTIME 管理センター

保存 | キャンセル

日時形式: 日本語 (月曜始まり) (ja_jp)

ヘルプ用リンク (?): https://ontimesuite.jp/

詳細のシンプル表示 (?):

写真画像の角丸め% (?): 50

行の高さ: 3

表示時刻: 8 - 17

オンライン会議の種類: MS Teams

Teams会議をデフォルトで有効: (はい)

名前書式: Japanese

来訪者 名前書式: Visitor

来訪者 姓名順番: 姓名

Microsoft Teams テーマ: MS Teams - ブルー

ヘッダーのカスタムカラー有効:

ヘッダー背景: #0073C6

ヘッダーテキスト: #FFFFFF

分類: 来客 × 教育 × 休暇 × 出張 × 在宅勤務 × サポート × プロジェクト × 長期休暇 × ソートなし

オンライン会議の種類は“MS Teams”を選択します。
予定作成時にTeams会議をデフォルトで有効に設定できます。

- オンライン会議の種類は“MS Teams”を選択してください。
“Skype for Business”はサポート終了します。

名前書式の項目で作成済の“Japanese”を指定します

来訪者 名前書式の項目で“Japanese”を指定します
来訪者 姓名順番の項目で“姓名”を指定します

- 来訪者の項目は来訪者管理オプションで有効となります。
- 来訪者管理は“表示名”という項目は存在しません。“姓名”を採用している名前書式を選択してください。

Teams で表示する際のカラーデザインを選択します

デフォルト設定 - 動作設定タブ 3



OnTime - Admin

com:8080/ontimegcms/admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 642 日

ONTIME 管理センター

保存 | キャンセル

日時形式: 日本語 (月曜始まり) (ja_jp)

ヘルプ用リンク (?): https://ontimesuite.jp/

詳細のシンプル表示 (?):

写真画像の角丸め% (?): 50

行の高さ: 3

表示時刻: 8 - 17

オンライン会議の種類: MS Teams

Teams会議をデフォルトで有効: (はい)

名前書式: Japanese

来訪者 名前書式: Visitor

来訪者 姓名順番: 姓名

Microsoft Teams テーマ: MS Teams - パープル

ヘッダーのカスタムカラー有効:

ヘッダー背景: #0073C6

ヘッダーテキスト: #FFFFFF

分類: 来客 × 教育 × 休暇 × 出張 × 在宅勤務 × サポート × プロジェクト × 長期休暇 × ソートなし

ヘッダーのカスタムカラー有効にチェックをつけます

- ヘッダー部分の背景色と文字色を指定できます。

“プロジェクト”や“会議”等、必要な項目を設定して分類を登録します

- 分類はOutlookにおける分類と同じ項目です。本手順では「色」ではなく業務内容の分類に近い項目 “来客”, “プロジェクト”, “在宅勤務”などを作成します。登録は項目名を入力した後に改行キーで登録できます。

デフォルト設定 - 稼働時間タブ



曜日	稼働時間
<input checked="" type="checkbox"/> (月)	09:00 - 12:00, 13:00 - 17:30
<input checked="" type="checkbox"/> (火)	09:00 - 12:00, 13:00 - 17:30
<input checked="" type="checkbox"/> (水)	09:00 - 12:00, 13:00 - 17:30
<input checked="" type="checkbox"/> (木)	09:00 - 12:00, 13:00 - 17:30
<input checked="" type="checkbox"/> (金)	09:00 - 12:00, 13:00 - 17:30
<input type="checkbox"/> (土)	
<input type="checkbox"/> (日)	

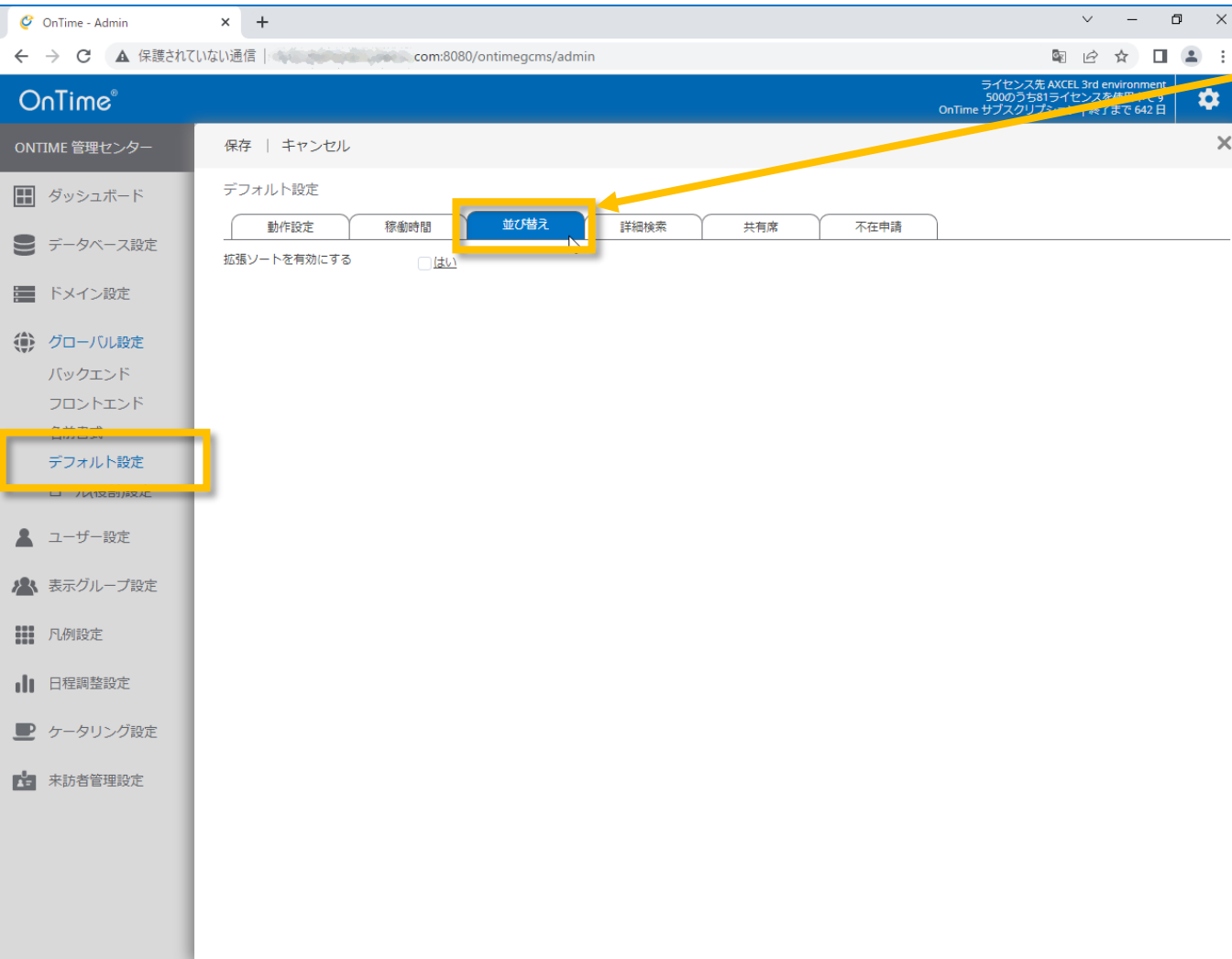
「稼働時間」タブに移動します

タイムゾーンは日本時間の“GMT+09:00”を選択します

各曜日の稼働時間を背景表示するための時間を指定できます。

自社の業務の時間を、例として
“09:00-12:00,13:00-17:30” の様に入力します

デフォルト設定 – 並び替えタブ



「並び替え」タブに移動します

- OnTimeのソートは英語版に準拠し、通常は表示名 (DisplayName)の昇順に並んでいます。日本語の場合は文字コード順に並びます。
- 拡張ソートを有効にするとDisplayName以外の属性を使用したソートを設定できます。但しいずれの属性を利用しても文字コード順です。
- 「拡張ソート」を有効にするとADやAzure ADのカスタム属性等を使用して並び替えができます。
- 例えば表示名のフリガナ属性やカスタム属性に設定した社員番号等を利用できます。
※詳細は次ページをご参照ください

(参考)拡張ソートの有効化設定



レベル	属性	優先文字列	値
1. ユーザー			
レベル1	OfficeLocation	優先文字列 1	東京,大阪
レベル2	Department	優先文字列 2	役員
レベル3	JobTitle	優先文字列 3	CEO,CIO,事業部長,本部長,部長
レベル4		優先文字列 4	
レベル5		優先文字列 5	
2. 会議室			
レベル1	Building	優先文字列 1	本社ビル,新宿ビル
レベル2	Floor	優先文字列 2	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12
レベル3	Capacity	優先文字列 3	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,20,30
レベル4		優先文字列 4	
レベル5		優先文字列 5	
3. 共有席			
レベル1	OfficeLocation	優先文字列 1	東京,大阪
レベル2		優先文字列 2	
レベル3		優先文字列 3	
レベル4		優先文字列 4	
レベル5		優先文字列 5	

拡張ソートを有効にするにチェックをいれます

ソートしたい項目を順に指定します

- ユーザー/会議室/共有席/備品 毎に5つまでソート対象の属性を指定できます。
- 会議室にはビル名や階数等が設定できます。
- フリガナ属性やカスタム属性も含めて指定できます。

優先したい文字列をカンマ区切りで指定します

- 各属性毎に文字コードより優先される文字列をカンマ区切りで指定することができます。
- 例えば、画面のように指定するとCEOやCIOが事業部長、本部長、部長より上位に表示されます。

デフォルト設定 - 詳細検索タブ



OnTime - Admin

com:8080/ontimegcms/admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用
OnTime サブスクリプション | 残り 642 日

ONTIME 管理センター

保存 | キャンセル

デフォルト設定

動作設定 稼働時間 並び替え **詳細検索** 共有席 不在申請

出席可能時間検索の上限人数 200

検索結果表示数 5

連絡先一覧

グローバルアドレス一覧

関連性の高い連絡先一覧

来訪者管理一覧

日程調整一覧

デフォルト設定

ユーザー設定

表示グループ設定

凡例設定

日程調整設定

ケータリング設定

来訪者管理設定

「詳細検索」タブに移動します

- 空き時間検索を行う際の対象の上限を制限できます。
- 検索結果をポップアップリストで表示する上限を制限できます。

アドレスの検索対象として
「連絡先一覧」「グローバルアドレス一覧」「関連性の高い連絡先一覧」「来訪者管理一覧」「日程調整一覧」をそれぞれ含むかどうかを選択できます

デフォルト設定 - 共有席タブ



OnTime - Admin

com:8080/ontimegcms/admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 2日

OnTime®

ONTIME 管理センター

保存 | キャンセル

デフォルト設定

動作設定 稼働時間 並び替え 詳細検索 **共有席** 不在申請

「新規共有席」を表示 はい

公開方法 空き時間

分類(複数可) 共有席 × ワークスペース ×

デフォルト設定

「共有席」タブに移動します

- 共有席についての各種設定ができます。

チェックをつけるとアクションメニューに「新規共有席」ボタンを表示します

共有席の新規予約作成時の「公開方法」と「分類」のデフォルト値を選択・指定できます

- 公開方法は「予定あり」「他の場所で勤務中」「仮の予定」「空き時間」「退席中」から選択できます。
- 分類は任意の文字列を複数指定できます。

デフォルト設定 – 不在申請タブ



OnTime - Admin

com:8080/ontimegcms/admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 642 日

ONTIME 管理センター

保存 キャンセル

デフォルト設定

動作設定 稼働時間 並び替え 詳細検索 共有席 不在申請

不在申請を有効にする はい

承認者 List of Approvers

追加

クリーム 一郎
cream@ontimedemo.com

ハニー 六郎
honey@ontimedemo.com

予定あり: 公開方法は常に「予定あり」と設定されます

不在: 公開方法は常に「退席中(外出中)」と設定されます

ユーザー選択: 公開方法はユーザーが「空き時間」「予定あり」「他の場所で勤務中」「退席中(外出中)」から選択します。デフォルトは「空き時間」です。

予定あり 席外 x

不在 外出 x

ユーザー選択 在宅 x

「不在申請」タブに移動します

- 不在申請についての各種設定ができます。

チェックをつけるとアクションメニューに「不在申請」ボタンを表示します

承認者として指定できるユーザーの指定ができます

- 承認者は「List of Approvers」「List of Approvers+manager from AD」「All OnTime Users」から選択して設定できます。「List・・・」は承認者として選択可能なユーザー名を指定できます。ここで指定したユーザー以外は承認者に指定できなくなります。「All OnTime・・・」は申請時にOnTimeユーザーであれば誰でも承認者に指定できます。

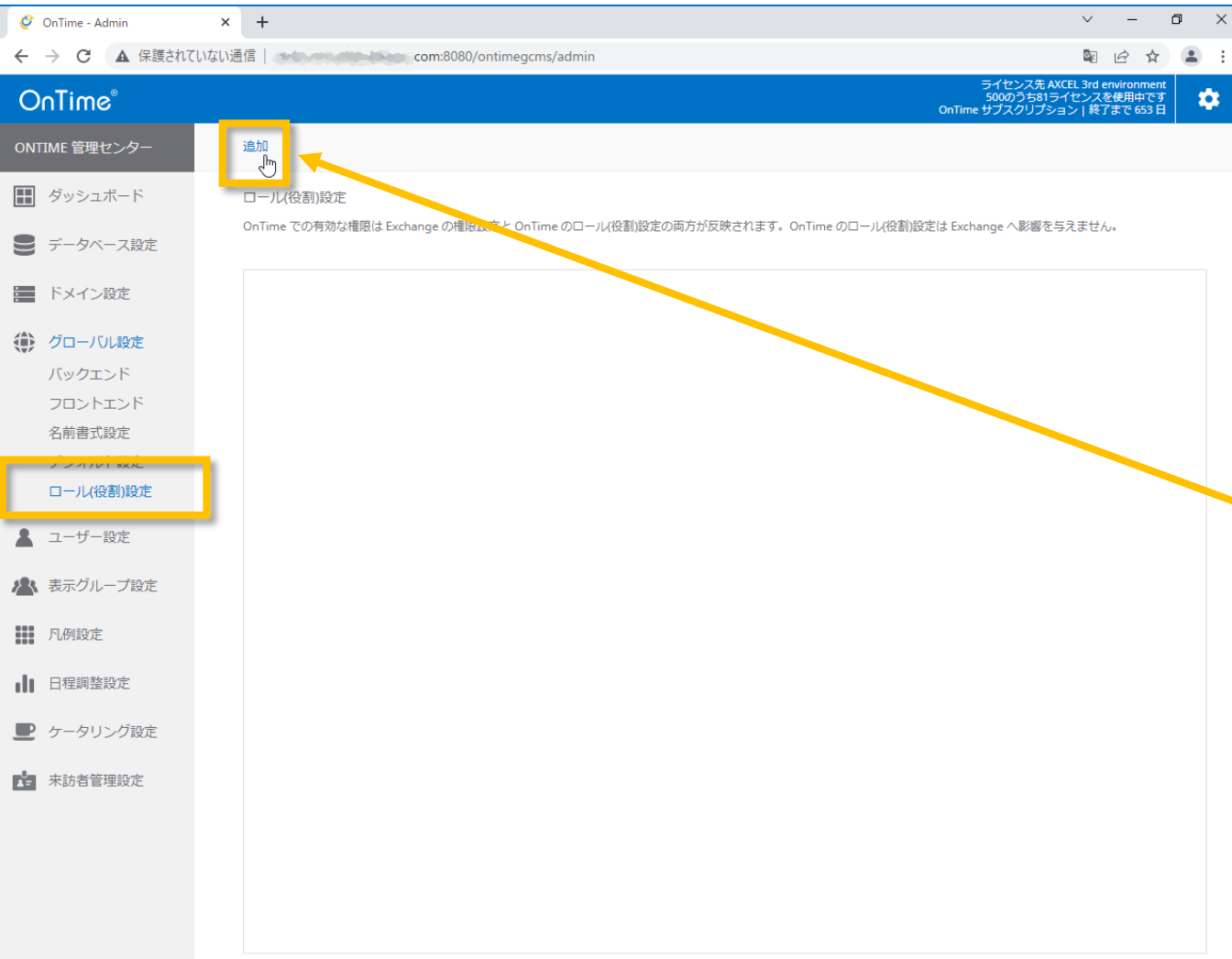
不在申請時の「カテゴリ」の選択肢を指定します
カテゴリ別に公開方法を指定できます

設定後は「保存」をクリックします



グローバル設定 ロール(役割)設定

ロール設定 1 一覧画面

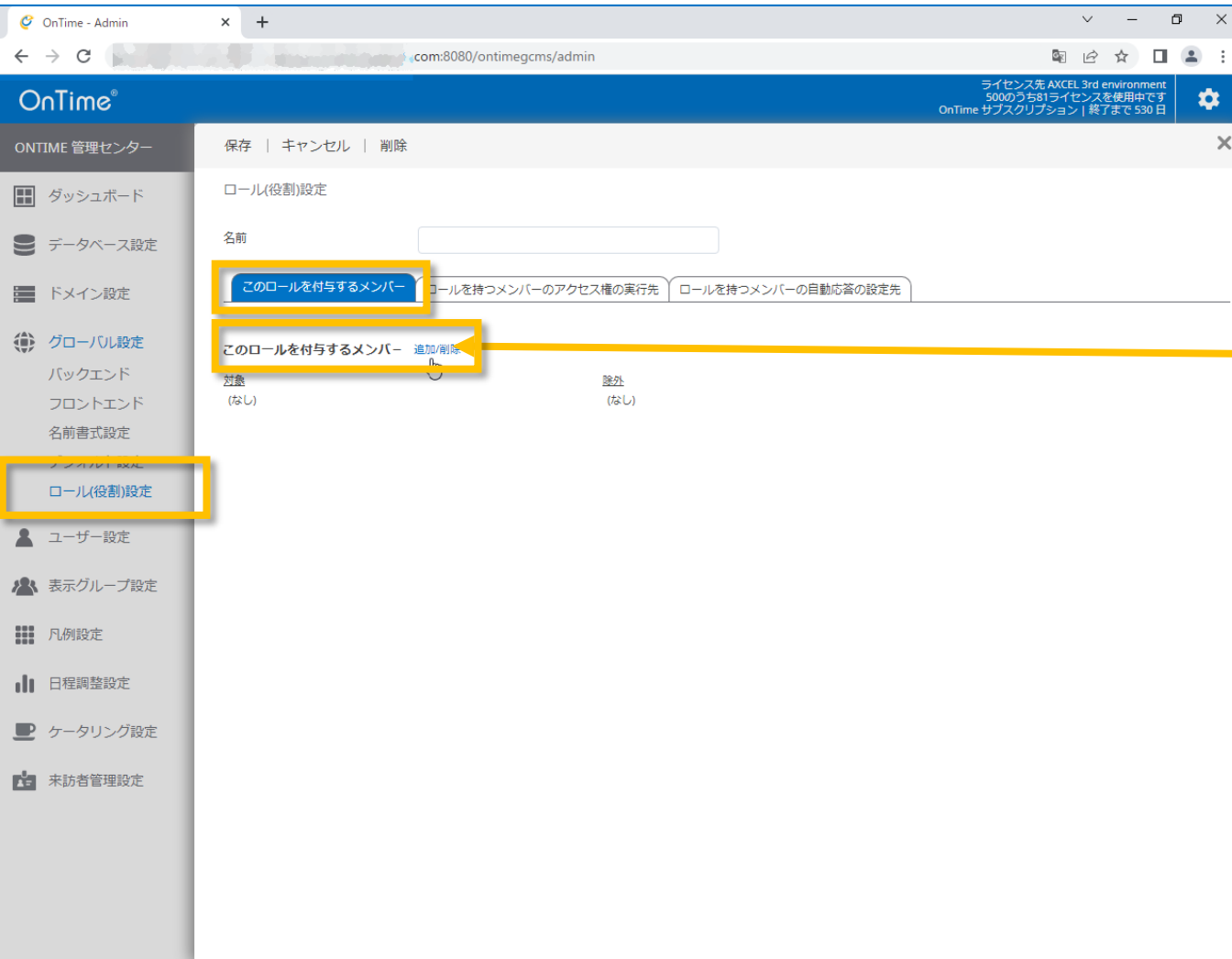


左サイドメニューで「グローバル設定/ロール(役割)設定」に移動します

- 他の項目と同じく、複数のロール設定を管理できます。
- このロール設定とExchangeの権限設定を重ねてOnTimeでの権限が決まります。
- このロール設定はExchangeやOutlookでの見え方や操作には影響を与えません。

メニューの「新規」をクリックします

ロール設定 2 ロール設定画面の説明



- ロール設定画面が開きます。
- 「名前」には管理しやすい名前を入力します。
- 「このロールを付与するメンバー」には今から設定する権限を付与するメンバーを指定します。

「このロールを付与するメンバー」の「追加/削除」をクリックします

- 「ロールを持つメンバーのロール実行先」には 4 レベルの権限があり、それぞれをメンバーやグループで指定できます。

ロール設定 3 ロールを持つメンバーの選択



The screenshot shows the OnTime Admin interface. The left sidebar contains navigation options, with 'ロール(役割)設定' (Role Settings) highlighted. The main area is titled 'ロールを持つメンバー' (Members with Role). A search input field contains 'ontime', and a dropdown list shows search results. The 'OnTimeUsers' group is selected. A modal window titled 'このロールを付与するメンバー' (Members to assign this role to) is open, showing a table with columns for '対象' (Target) and '除外' (Exclude). The table contains one entry: 'OnTimeUsers (OnTimeDemoCom)' with '(なし)' (None) in the '除外' column. A yellow arrow points from the search results to the modal, and another points from the modal to the explanatory text on the right.

- メンバーを追加できる画面が表示されます。
- 本手順ではOnTimeDemoComドメインのユーザーグループを指定して設定します。

文字列を入力して表示された候補の中から選択して追加します

※同期対象に設定したグループの、グループメンバーに指定されたグループ名もロール指定に利用できます。

- 対象メンバーをすべて選択したら「保存」をクリックして閉じます。
- 「このロールを付与するメンバー」に指定したグループが登録されます。

ロール設定 4 ロール実行先の設定



The screenshot shows the OnTime Admin interface. The main content area is titled 'ロール(役割)設定' and contains a table for configuring role execution destinations. The table has three columns: '名前' (Name), 'このロールを付与するメンバー' (Members to assign this role to), and 'ロールを持つメンバーのアクセス権の実行先' (Execution destination of role access rights for members with the role). The '実行先' column is currently selected, showing a list of options with '追加/削除' (Add/Delete) buttons next to each. The options are: '新規作成/編集/削除' (New creation/editing/deletion), 'すべての詳細を表示' (Display all details), '件名と場所を表示' (Display subject and location), and '出席可能時間の表示' (Display attendance possible time). Each option has a corresponding '追加/削除' button. A yellow box highlights the '追加/削除' button for 'すべての詳細を表示'. A yellow arrow points from this button to the text '「すべての詳細を表示」の「追加/削除」をクリックします'. Another yellow box highlights the '追加/削除' button for '出席可能時間の表示'. A yellow arrow points from this button to the text '「ロールを持つメンバーのアクセス権の実行先」には 4 レベルの権限があり、それぞれをメンバーやグループで指定できます。'. The left sidebar contains various settings categories, with 'ロール(役割)設定' highlighted in blue. The top navigation bar includes 'ダッシュボード', 'データベース設定', 'ドメイン設定', 'グローバル設定', 'バックエンド', 'フロントエンド', '名前書式設定', 'アンインストール設定', 'ユーザー設定', '表示グループ設定', '凡例設定', '日程調整設定', 'ケータリング設定', and '来訪者管理設定'. The top right corner of the interface shows the license information: 'ライセンス先 AXCEL 3rd environment 500のうち81ライセンスを使用中です OnTime サブスクリプション | 終了まで 530 日'.

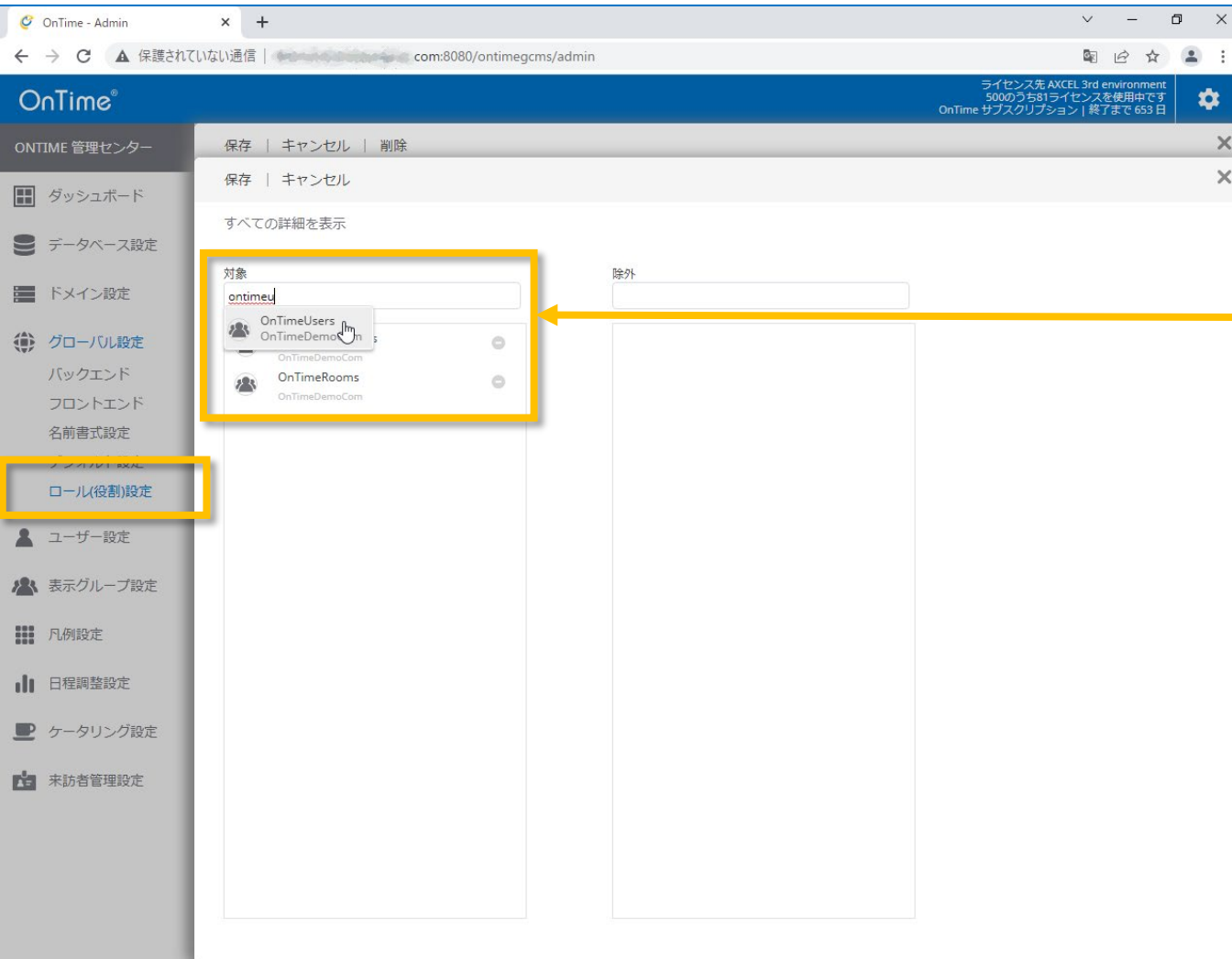
- 次にロール実行先の指定をします。
- 本手順では「すべての詳細を表示」に対象となるメンバーを追加します。

「すべての詳細を表示」の「追加/削除」をクリックします

- 「ロールを持つメンバーのアクセス権の実行先」には 4 レベルの権限があり、それぞれをメンバーやグループで指定できます。

- 新規作成/編集/削除
Outlook の「編集が可能」に相当
- すべての詳細を表示
Outlook の「すべての詳細を表示可能」に相当
- 件名と場所を表示
Outlook の「タイトルと場所の表示が可能」に相当
- 出席可能時間の表示
Outlook の「自分の空き時間情報の表示が可能」に相当

ロール設定 5 ロール実行先メンバーの選択



- 同じくメンバーを選択できる画面が表示されます。
- 本手順ではOnTimeDemoComドメインからディレクトリグループを3つ指定して設定します。

文字列を入力して表示された候補の中から選択して追加します

- 対象メンバーをすべて選択したら「保存」をクリックして閉じます。

ロール設定 6 ロール設定画面の確認



OnTime - Admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 530 日

ONTIME 管理センター

保存 | キャンセル | 削除

ロール(役割)設定

名前: DefaultRole-ALL-Read

このロールを付与するメンバー | **ロールを持つメンバーのアクセス権の実行先** | ロールを持つメンバーの自動応答の設定先

ロールを持つメンバーのアクセス権の実行先

新規作成/編集/削除 追加/削除

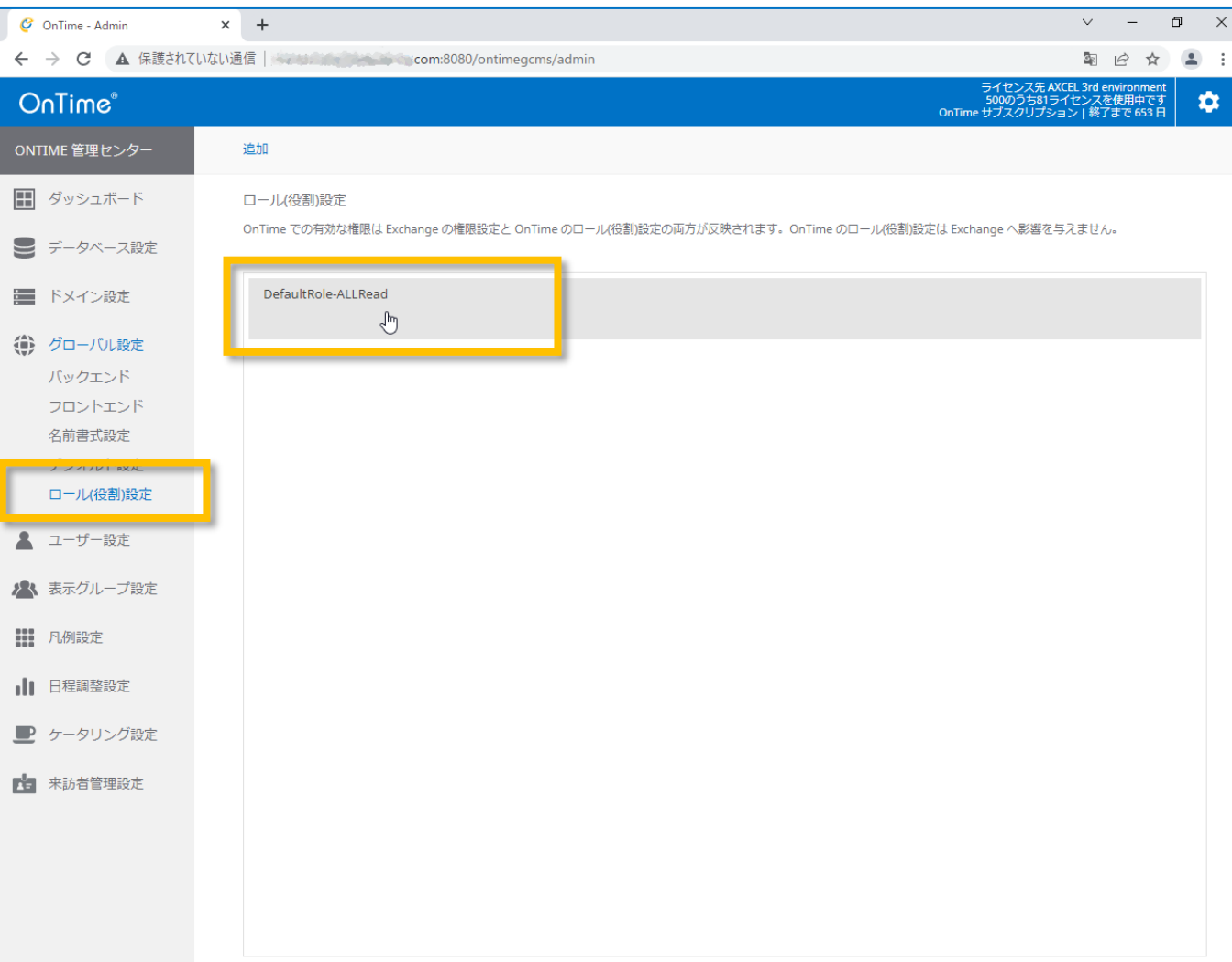
対象	除外
(なし)	(なし)
すべての詳細を表示 追加/削除	
対象 OnTimeResources (OnTimeDemoCom) OnTimeRooms (OnTimeDemoCom) OnTimeUsers (OnTimeDemoCom)	除外 (なし)
件名と場所を表示 追加/削除	
対象 (なし)	除外 (なし)
出席可能時間の表示 追加/削除	
対象 (なし)	除外 (なし)

- 「すべての詳細を表示」に指定したグループが登録されました。
- 本手順ではOnTimeDemoComドメインのユーザーグループのユーザーは同じドメインのOnTimeUsers、OnTimeRooms、OnTimeEquipmentsのそれぞれグループのメンバーの予定については詳細まで閲覧できるようになります。

内容を確認して「保存」をクリックします

- 同様に別ドメイン（別テナント）に対しての権限付与も行うことができます。

ロール設定 7 設定結果の確認



- 保存を押すとロール設定一覧画面に戻ります。
- 他にも必要なロール設定があれば追加します。
- リストから対象をクリックすると編集画面が表示されます。
- 設定を即時反映させるためには手動同期を必要とします。ロール設定は各ユーザー毎の権限付与なので「アクセス権同期」が必要です。

※「アクセス権同期」の手順については本マニュアルの「(補足)ダッシュボードでの再起動手順」を参照してください。

ロール設定 8 ロール設定で自動応答の権限付与



The screenshot shows the OnTime Admin interface. The left sidebar contains various settings categories, with 'ロール(役割)設定' (Role Settings) highlighted. The main content area shows the configuration for a role named 'Auto-Reply-CreamToCocoa'. There are three tabs: 'このロールを付与するメンバー' (Members to assign this role), 'ロールを持つメンバーのアクセス権の実行' (Execution of access rights for members with the role), and 'ロールを持つメンバーの自動応答の設定先' (Destination for automatic replies for members with the role). The third tab is selected and highlighted with a yellow box. Below the tabs, there is a table with the following content:

ロールを持つメンバーの自動応答の設定先	
対象	除外
ココア二郎 (OnTimeDemoCom)	(なし)

A yellow box highlights the '追加/削除' (Add/Delete) link next to the table header. A yellow arrow points from this box to the text on the right.

- ロール設定では予定に対する権限付与だけでなく、自動応答の権限付与も可能です。
- 「このロールを付与するメンバー」に権限付与対象のメンバーを設定後、「ロールを持つメンバーの自動応答の設定先」タブで設定します。

「ロールを持つメンバーの自動応答の設定先」の「追加/削除」をクリックし、対象とするメンバーを設定します

(参考)ドメイン間の権限のデフォルト値を確認します



OnTime - Admin

com:8080/ontimegcms/admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 653 日

ONTIME 管理センター

保存 リセット

フロントエンド設定

Settings 属性表示設定 非表示条件設定

表示色のオーバーライド設定

権限に依存せず凡例の表示条件を反映

権限に依存せず会議招集の状態を表示

デフォルトの閲覧権限はドメイン間で有効

未応答の会議通知の表示過去日数 (?) 1

HTTPSヘリダイレクト

会議室の重複予約を許可

会議招待が承諾されるまで件名を非表示にする

- OnTimeでは同一ドメイン内だけでなく、別ドメインに対しても権限設定を付与できます。
- 「グローバル設定/フロントエンド」タブにドメイン間の権限を指定するオプションがあります。
- チェックを付けると、別ドメインのユーザーに対しても予定の参照が可能になりますが推薦していません。
- チェックを外して、ドメイン間の権限設定はOnTimeのロール設定で行うようにしてください。

ドメイン間での権限をロールで指定するためにはチェックを外したままにします



ユーザー設定 メンバー一覧

メンバー一覧 1 メンバー一覧の表示



OnTime - Admin

8080/ontimegcms/admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 653 日

ONTIME 管理センター

統計を表示 ユーザーのエクスポート

メンバー

500のうち81ライセンスを使用中です

検索..

全て表示 エラーのみ 非アクティブユーザーを表示

ShareMBox ShareMBox@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 17-03-2022
クリーム 一郎 cream@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 18-03-2022 最新のログイン日: 17-03-2022
クーベ car1@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 17-03-2022
ココア 二郎 cocoa@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 18-03-2022 最新のログイン日: 17-03-2022
シュガー 三郎 sugar@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 18-03-2022 最新のログイン日: 27-01-2022
セダン car2@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 17-03-2022
ハニー 六郎 honey@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 18-03-2022 最新のログイン日: 14-03-2022
プロジェクト1 projecter1@ontime.biz OnTimeBiz	最新イベント同期: 17-03-2022
プロジェクト1 projector1@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 18-03-2022

- ドメイン設定が正常に設定されOnTimeアプリケーションの再起動と「ディレクトリ同期」が完了すると、指定した同期対象の一覧が表示されます。

左サイドメニューで「ユーザー設定/メンバー一覧」に移動します

メンバー一覧 2 メンバーの絞り込み



OnTime - Admin

保護されていない通信 | com:8080/ontimegcms/admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 653 日

ONTime®

ONTime 管理センター

統計を表示 ユーザーのエクスポート

メンバー

500のうち81ライセンスを使用中です

検索欄: I

フィルター: 全て表示 エラーのみ 非アクティブユーザーを表示

cream@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 18-03-2022 最新のログイン日: 17-03-2022
ココア 二郎 cocoa@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 18-03-2022 最新のログイン日: 17-03-2022
シュガー 三郎 sugar@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 18-03-2022 最新のログイン日: 27-01-2022
ハニー 六郎 honey@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 18-03-2022 最新のログイン日: 14-03-2022
ミルク 四郎 milk@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 18-03-2022 最新のログイン日: 15-03-2022
メープル 五郎 maple@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 17-03-2022
大阪 次郎 osaka@ontime.biz OnTimeBiz	最新イベント同期: 17-03-2022
東京 太郎 tokyo@ontime.biz OnTimeBiz	最新イベント同期: 17-03-2022

「検索..」欄に文字を入力すると部分一致で検索することができます。検索対象はユーザー名とメールアドレスです

- 「全て表示」「エラーのみ」「非アクティブユーザーを表示」それぞれのタブを選択すると該当メンバーの絞り込みができます。
 - 全て表示
同期対象に指定したユーザー/会議室/備品の全てを表示
 - エラーのみ
同期対象だが何らかの原因でエラーとなっているメンバーのみを表示
同期対象に指定してもメンバーが表示されない場合や、同期が正常にされていないメンバーがいる場合等にご確認ください。
 - 非アクティブユーザーを表示
同期対象から外れたメンバーのみを表示

メンバー一覧 3 同期したメンバー情報の確認



OnTime - Admin

保護されていない通信 | com:8080/ontimegcms/admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 653 日

ONTIME 管理センター

統計を表示 ユーザーのエクスポート

メンバー

500のうち81ライセンスを使用中です

検索欄: 郎

全て表示 エラーのみ 非アクティブユーザーを表示

クリーム 一郎 cream@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 18-03-2022 最新のログイン日: 17-03-2022
ココア 二郎 cocoa@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 18-03-2022 最新のログイン日: 17-03-2022
シュガー 三郎 sugar@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 18-03-2022 最新のログイン日: 27-01-2022
ハニー 六郎 honey@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 18-03-2022 最新のログイン日: 14-03-2022
ミルク 四郎 milk@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 18-03-2022 最新のログイン日: 15-03-2022
メープル 五郎 maple@ontimedemo.com OnTimeDemoCom	最新イベント同期: 17-03-2022
大阪 次郎 osaka@ontime.biz OnTimeBiz	最新イベント同期: 17-03-2022
東京 太郎 tokyo@ontime.biz OnTimeBiz	最新イベント同期: 17-03-2022

ユーザー名をクリックします

メンバー一覧 4 メンバーの詳細情報を表示 1



The screenshot shows the OnTime Admin interface. The left sidebar contains various settings categories, with 'メンバー一覧' (Member List) selected. The main content area displays the details for a user named 'ココア 二郎'. The interface includes a top navigation bar with 'Tokenを無効にする' (Disable Token) and '有効なロール(役割)権限' (Valid Role Permissions) buttons. The user details are organized into three tabs: '基本情報' (Basic Information), '連絡先情報' (Contact Information), and 'カスタム属性' (Custom Attributes). The '基本情報' tab is active, showing the following details:

名前	ココア 二郎
メールアドレス	cocoa@ontimedemo.com
最新イベント同期	18-03-2022
最新のログイン日	17-03-2022
デフォルト設定	Default
ドメイン	OnTimeDemoCom
タイプ	ユーザー
ユーザーID	C1023109-3464-4BBA-ACCA-240F2B855672
マネージャー	クリーム 一郎
マネージャーのユーザーID	57F330E9-2CEC-4946-8E97-9E2375CC81E2

強制的にこのユーザーのTokenを無効にできます

- デバイスを紛失した場合等に行ってください。無効にするとユーザーが再度利用するには改めて認証を要求されます。
- メンバーの詳細情報が3つのタブに分かれて表示されます。
- 「基本情報」は同期対象としての基本情報です。

メンバー一覧 4 メンバーの詳細情報を表示 2



OnTime Admin interface showing member details. The '連絡先情報' (Contact Information) tab is selected, and a modal window is open for editing. The modal shows fields for '定員' (Capacity), '建物' (Building), 'フロア' (Floor), 'タグ' (Tag), '音声' (Audio), 'ビデオ' (Video), 'ディスプレイ' (Display), and 'バリアフリー' (Barrier-free).

- 「連絡先情報」はAzureADにも存在するユーザー属性です。会議室の定員、ビル名、階数は OAuth 認証で Exchange Online に接続している場合に取得できます。
- 会議室/備品の場合、Exchange管理センターにて建物(ビル名)やフロア階数の設定があれば、その情報もOnTimeは取得します。
<参考URL>
<https://www3.ontimesuite.jp/buildingfloor/>
また、バリアフリーや音声、ディスプレイ等の情報もOnTimeでは情報取得可能です。
<参考URL>
<https://www3.ontimesuite.jp/room-ad-info/>
また、設定されていない場合、本画面で手入力で設定できます。タグ欄は、任意の文字列を設定できます。

メンバー一覧 4 メンバーの詳細情報を表示 3



表示名のフリガナ	
カスタム属性 1	ここあ
カスタム属性 2	卓球部
カスタム属性 3	001戦略事業部\01総務部
カスタム属性 4	003オンタイム事業部\03技術部
カスタム属性 5	
カスタム属性 6	執行役員
カスタム属性 7	001\01
カスタム属性 8	003\03
カスタム属性 9	
カスタム属性 10	戦略事業部兼オンタイム事業部技術部執行役員
カスタム属性 11	
カスタム属性 12	
カスタム属性 13	
カスタム属性 14	
カスタム属性 15	

- 「カスタム属性」は設定されていれば取得できる情報です。LDAPで取得したメンバーの場合、表示名のフリガナ情報とカスタム属性の1-15までが表示されます。カスタム属性1-15については以下をご参照ください。
 - <https://docs.microsoft.com/ja-jp/exchange/recipient/mailbox-custom-attributes?view=exchserver-2019>

メンバー一覧 5 メンバーの権限情報を表示



OnTime Admin

有効なロール(役割)権限

表示するロール(役割)権限の方向: このユーザーの予定に対して他メンバーが持つロール(役割)権限

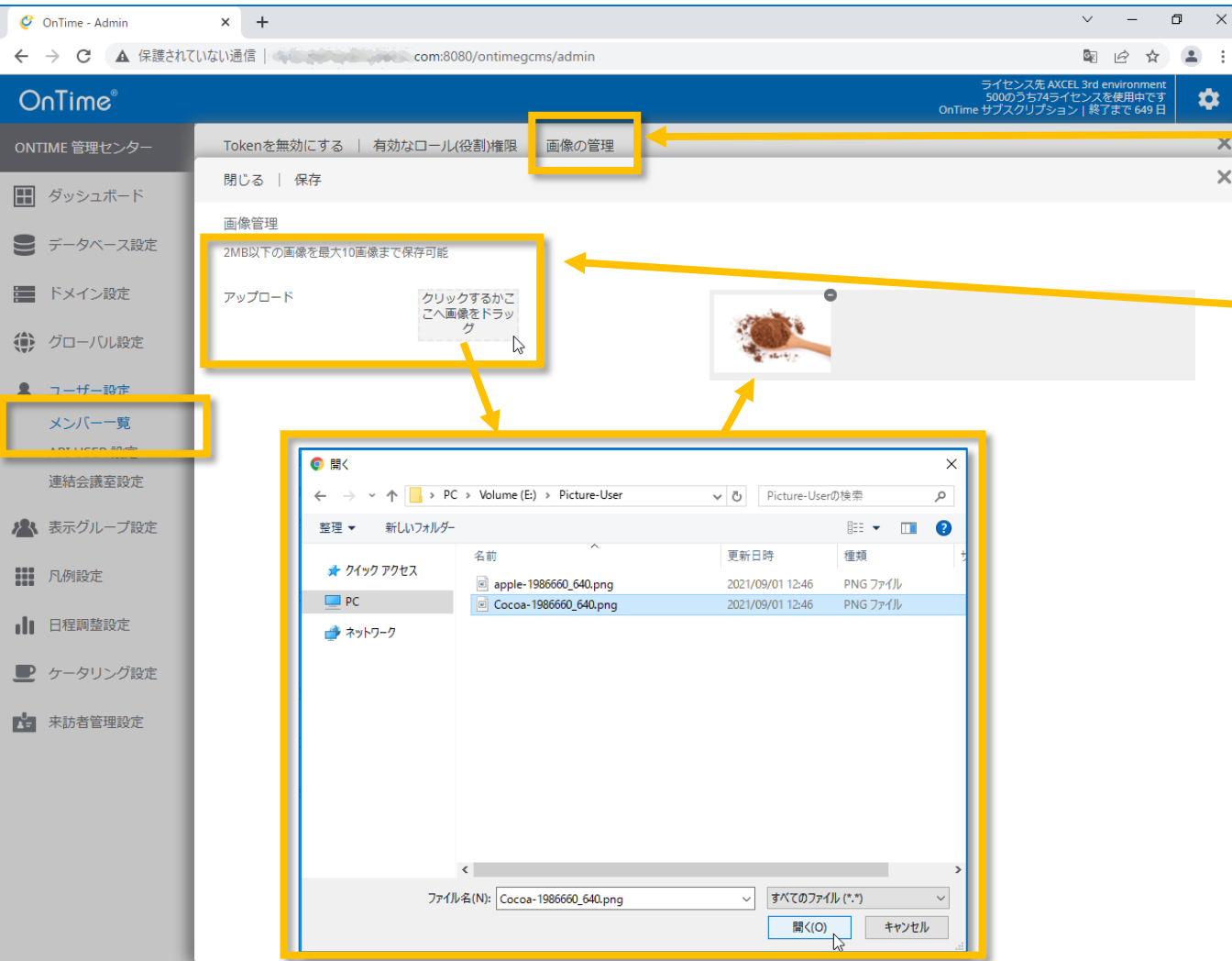
表示するロール(役割)権限レベル: 新規作成/編集/削除

名前	メールアドレス	ロール(役割)権限レベル
ハニー 六部	honey@ontimedemo.com	新規作成/編集/削除

「有効なロール(役割)権限」をクリックします

- メンバーの権限情報が表示されます。
- 「表示するロール(役割)権限の方向」は
“このユーザーの予定に対して他メンバーが持つロール(役割)権限”
“このユーザーが持つ他メンバーの予定に対するロール(役割)権限”
を切り替えて一覧表示できます。
- 「表示するロール(役割)権限レベル」は
“新規作成/編集/削除”
“すべての詳細を表示”
“出席可能時間の表示”
“表示不可”
をなど表示範囲を絞り込んで一覧表示できます。
- 検索欄で名前やメールによる絞り込みもできます。

メンバー一覧 6 画像の管理を表示



「画像の管理」をクリックします

- メンバーに設定されている画像が表示されます。
- 画像を追加する場合は「クリックするかここへ画像をドラッグ」の欄をクリックすると画像ファイルを選択するダイアログが表示されます。表示されたダイアログで画像ファイルを選択すると、画面右に選択された画像ファイルが表示されます。
※最大10画像（各256kb以下）まで保存可能

メンバー一覧 統計を表示



統計を表示

メンバー

500のうち81ライセンスを使用中です

検索..

全て表示 エラーのみ 非アクティブユーザーを表示

ShareMBox
ShareMBox@ontimedemo.com
OnTimeDemoCom
最新イベント同期: 17-03-2022

クリーム一郎
cream@ontimedemo.com
OnTimeDemoCom
最新イベント同期: 18-03-2022

クーベ
car1@ontimedemo.com
OnTimeDemoCom

ココア 二郎
cocoa@ontimedemo.com
OnTimeDemoCom

シュガー 三郎
sugar@ontimedemo.com
OnTimeDemoCom

セタン
car2@ontimedemo.com
OnTimeDemoCom

ハニー 六郎
honey@ontimedemo.com
OnTimeDemoCom

プロジェクト1
projecter1@ontime.biz
OnTimeBiz
最新イベント同期: 18-03-2022

プロジェクト1
projector1@ontimedemo.com
OnTimeDemoCom

各月の利用ユーザー数

2021											
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	6	2	7	3	6	4
2022											
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
4	1	6	5								

- メンバー一覧の画面で「統計を表示」をクリックすると、各月毎の利用ユーザー数を確認できます。

「統計を表示」をクリックします

- 各月の利用ユーザー数の一覧が表示されます。

メンバー一覧 メンバーのエクспорт



OnTime Admin 画面の「メンバーのエクспорт」ボタンをクリックすると、メンバーの情報を CSV ファイルで出力できます。

「メンバーのエクспорт」をクリックします

列区切、小数点区切の記号を設定し、OK をクリックします

出力された CSV ファイルの例:

```
名前,メールアドレス,市区町村,国/地域,都道府県,部署,事業所,最新イベント同期,最新のログイン日
ShareMBox,ShareMBox@ontimedemo.com,法谷区,Japan,東京都,営業部,東京本社,13-04-2022,13-04-2022
クリーム 一郎,cream@ontimedemo.com,法谷区,Japan,東京都,営業部,東京本社,13-04-2022,13-04-2022
クーベ,car1@ontimedemo.com,法谷区,Japan,東京都,営業部,東京本社,13-04-2022,13-04-2022
ココア 二郎,cocoa@ontimedemo.com,法谷区,Japan,東京都,営業部,東京本社,12-04-2022,12-04-2022
シュガー 三郎,sugar@ontimedemo.com,大阪市,Japan,大阪府,大阪研究所,13-04-2022,06-04-2022
セダン,car2@ontimedemo.com,法谷区,Japan,東京都,営業部,東京本社,12-04-2022,12-04-2022
ハニー 六郎,honey@ontimedemo.com,京都市,Japan,京都府,技術部,大阪研究所,13-04-2022,06-04-2022
プロジェクト 1,projecter1@ontimedemo.com,東日本事業所,13-04-2022,13-04-2022
プロジェクト 2,projecter2@ontimedemo.com,東日本事業所,13-04-2022,13-04-2022
ミルク 四郎,milk@ontimedemo.com,西宮市,Japan,兵庫県,技術部,大阪研究所,12-04-2022,23-03-2022
メープル 五郎,maple@ontimedemo.com,福岡市博多区,Japan,福岡県,営業部,大阪研究所,13-04-2022,13-04-2022
ヤマノ 26ビル4階A 島1,Yama4A-A1@ontimedemo.com,代々木本店,12-04-2022,12-04-2022
ヤマノ 26ビル4階A 島2,Yama4A-A2@ontimedemo.com,代々木本店,12-04-2022,12-04-2022
ヤマノ 26ビル4階A 島3,Yama4A-A3@ontimedemo.com,代々木本店,13-04-2022,13-04-2022
ヤマノ 26ビル4階B 島1,Yama4A-B1@ontimedemo.com,代々木本店,12-04-2022,12-04-2022
ヤマノ 26ビル4階B 島2,Yama4A-B2@ontimedemo.com,代々木本店,12-04-2022,12-04-2022
```

- メンバー一覧の画面で「メンバーのエクспорт」をクリックすると、全ユーザーの情報をCSVファイルで出力できます。

「メンバーのエクспорт」をクリックします

列区切、小数点区切の記号を設定し、OK をクリックします

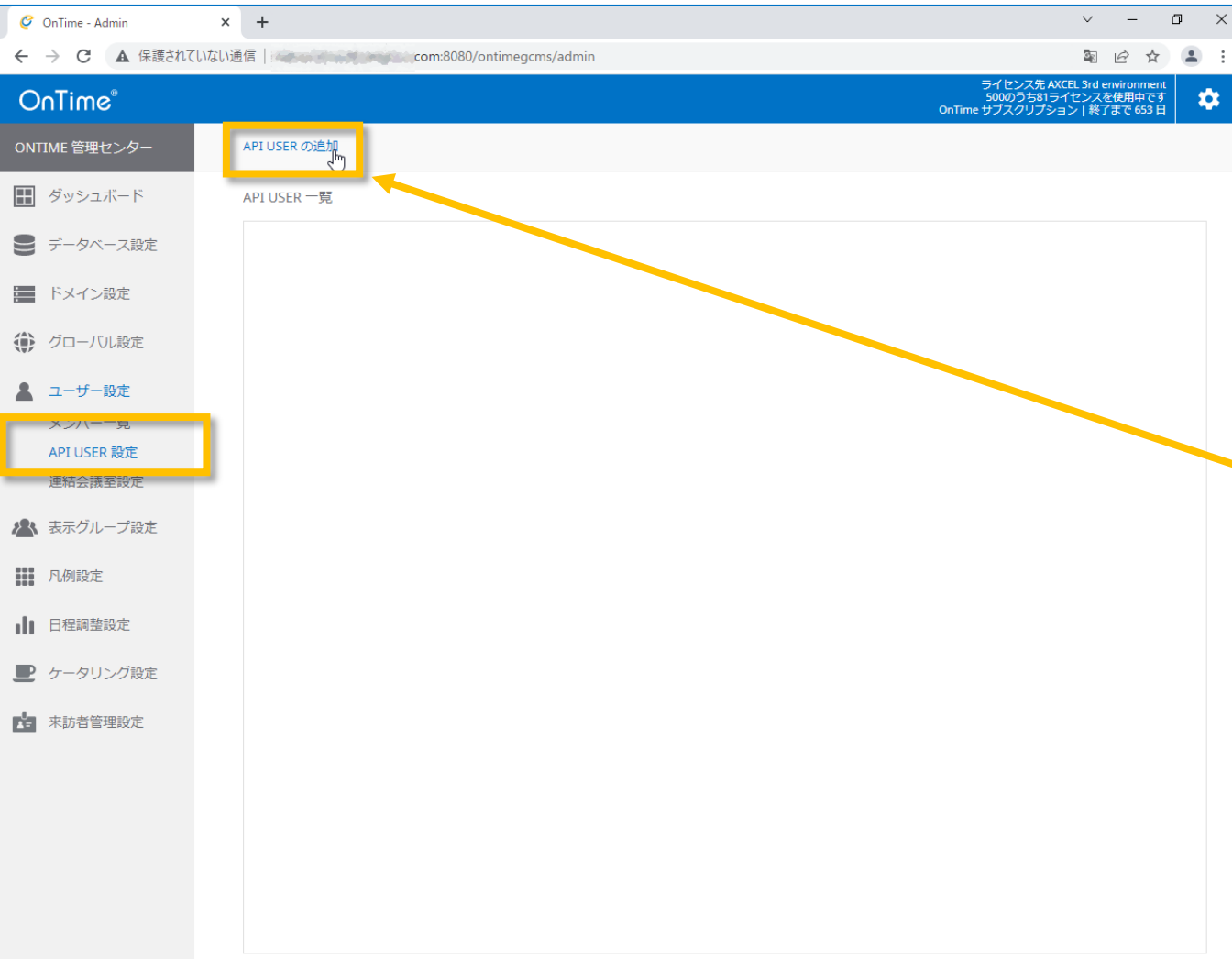
- 一般的なCSVファイル出力にする場合、列区切に「,(カンマ)」、小数点区切に「.(ピリオド)」を選択してください。
出力項目は「名前」「メールアドレス」「市区町村」「国/地域」「都道府県」「部署」「事業所」「最新イベント同期」「最新のログイン日」の9項目です。

※例として図のようなCSVファイルが出力されます。



ユーザー設定 API USER設定

API USER設定 1



- APIを使用したアプリケーションが無ければ設定の必要はありません。
必要な場合、以下の手順にて追加してください。

左サイドメニューで「ユーザー設定/API USER設定」を選択します

- APIユーザーを設定します。

「API USER の追加」をクリックして編集画面を開きます

API USER設定 2



OnTime - Admin

保護されていない通信 | com:8080/ontimegcms/admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 653 日

保存 | キャンセル

API USER 一覧

名前	APIUSER
有効期限	Mon 18-03-2024
AppID	HoneyABCDEFG
Token	
代理実行対象	<input type="checkbox"/>
ロール(役割)	HoneyALL x

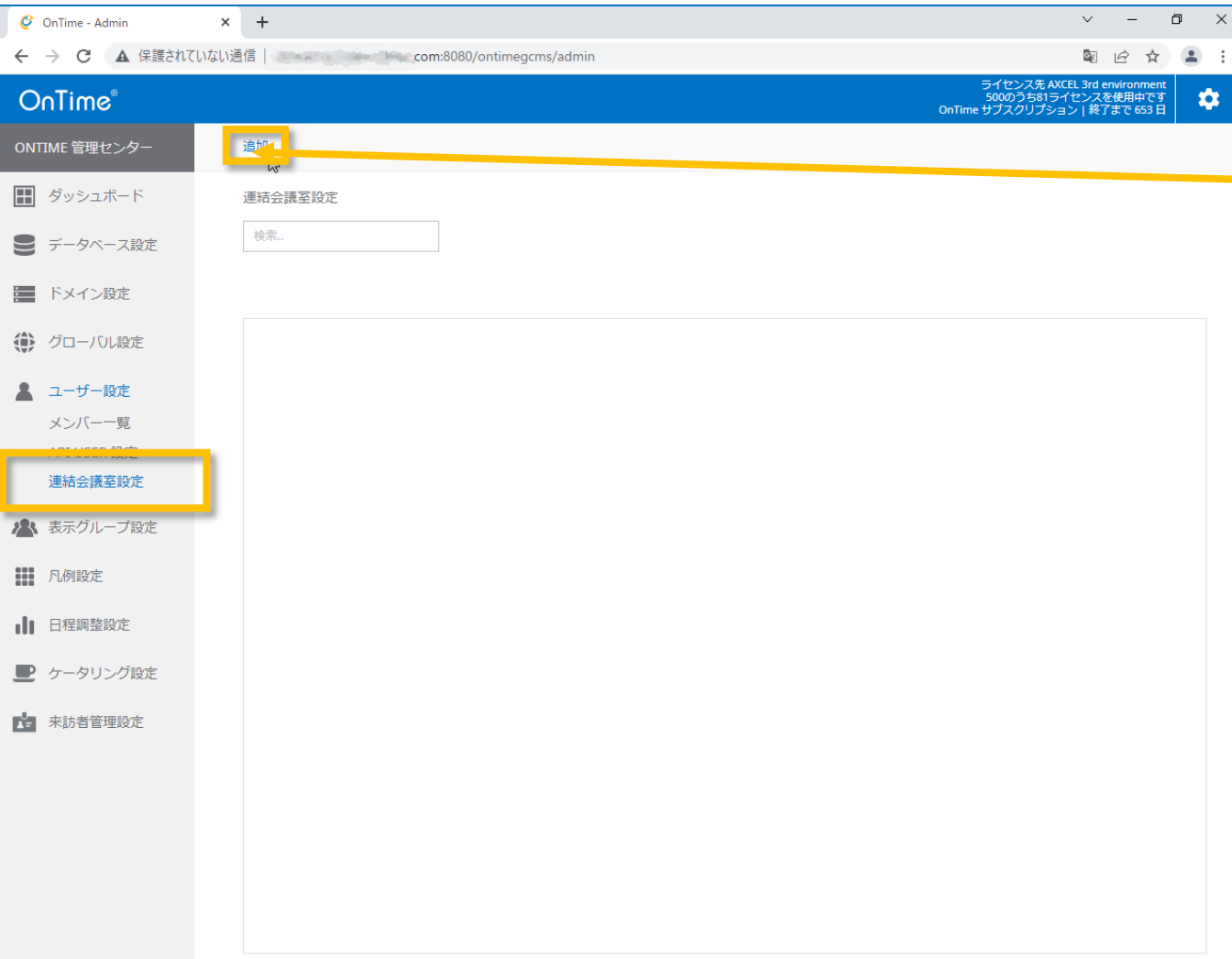
「名前」「有効期間」「AppID」「代理実行対象」「ロール」にそれぞれの値を指定します

- Tokenは保存時に自動発行されます。



ユーザー設定 連結会議室設定

連結会議室設定 1



左サイドメニューで「ユーザー設定/連結会議室設定」を選択します

「追加」をクリックして作成画面を開きます

- 連結会議室を作成しておくことで、会議作成時に「連結会議室」として検索することができます。

連結会議室設定 2



OnTime - Admin

OnTime®

ONTIME 管理センター

保存 | キャンセル | 削除

連結会議室設定

名前(表示名) 連結・会議室01 & 02 この会議室を無効にする

事務所 新宿事務所

建物 代々木ビル

フロア 3

定員 8

メンバー

- 会議室01
room01@ontimedemo.com
- 会議室02
room02@ontimedemo.com

「連結会議室の名前」欄に選択させる連結会議室としての文字列を指定します

「事務所」「ビル名」を指定します

- 「事務所」や「ビル名」を指定しておくことで、連結会議室検索時に絞込みができます。

連結会議室として利用する際の「階数」「定員」を指定します

- 連結会議室検索時に「階数」「定員」で絞込みができます。

「メンバー」欄にこの連結会議室として利用する会議室を指定します

- 予定作成時に「メンバー」欄に指定された会議室に対してそれぞれ予約が作成されます。



表示グループ設定

このセクションでの説明は操作方法をサンプルを例としてご説明しています。
実際は本マニュアルの内容を参考にしてご自由に設定してください。
ユーザー属性を利用して自動生成される動的表示グループがおすすめです。

表示グループ設定



動的グループ	
000.全体 全て	
001.階層別 全て	CompanyName/OfficeLocation/Department
002.拠点別 全て	CompanyName/OfficeLocation
003.会社別 全て	CompanyName
動的 1 全て	OfficeLocation/Building/Capacity
動的 2 全て	
拡張 0 1 (ふりがな) 全て	ExtensionAttribute1
拡張 0 2 (即) 全て	ExtensionAttribute2
拡張 0 3 (階層部署) 全て	ExtensionAttribute3
拡張 0 4 (階層部署2) 全て	ExtensionAttribute4
拡張 0 5 (階層部署3) 全て	ExtensionAttribute5
拡張 0 6 (役職orビル) 全て	ExtensionAttribute6

- OnTimeでは組織アドレス帳のように組織を階層表示してその組織名（グループ名）をクリックすることでメインビューに所属するメンバーのスケジュールを表示することができます。
- 以下の4つの方法を組み合わせて利用できます。
 - ディレクトリ
ドメインの同期対象で指定したグループをそのまま利用します。
(指定グループのメンバーに指定されたグループ名も表示)
 - 静的グループ
Active Directoryのグループのようにユーザーやグループを登録。
メンバーリストはマニュアルで並び替えができます。
 - 動的グループ
ADやAADの各属性の値でグループングして組織を表現します。
 - リンクADグループ
LDAPでLookupした結果をグループとして利用できます。
- 階層化グループの設定方法については以下のFAQを参照。
 - <https://www3.ontimesuite.jp/hier-group-mix/>
- 補足
ユーザー自身もOnTimeクライアントで共有グループを作成可能です。最低限必要なグループのみ管理センターのグループ設定で作成することをお勧めします。

(参考)OnTimeでADのグループも利用できます



OnTime Admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 653 日

ONTIME 管理センター

保存

グループ設定

グループ

ディレクトリのグループをクライアントで表示する(アプリケーションの停止と実行が必要です)

検索..

OnTimeResources OnTimeDemoCom	F0D2FBC6-8FB9-4132-91C1-69494A8BDD4
OnTimeResources@ontime.biz OnTimeBiz	F07190EE-F4A2-48B4-AE6C-BD08F9FC49CD
OnTimeRooms OnTimeDemoCom	C55F8B1C-E984-43FE-A36C-5935C8442BDF
OnTimeUsers OnTimeDemoCom	853EB5D5-2C82-48AE-85FC-B624AA4D7318
RoomG0 OnTimeDemoCom	02B2ED12-8DDC-47E3-953C-55CA01328945
RoomG1 OnTimeDemoCom	7DF63255-A183-4581-9D42-EE63F7CEBCD8
RoomG2 OnTimeDemoCom	312577AD-04FD-46F1-9EF7-88F15A520445
RoomG3 OnTimeDemoCom	6D420444-7E7B-4CAA-81C7-DC3082F95DB9
オンタイムデモ株式会社 OnTimeDemoCom	7117AB48-7BD1-4AD2-90FC-4675A8B89DC8

- OnTime管理センターでは、様々な設定をする際にグループ単位で設定を行うことがあります。
- ディレクトリ
 - 「ディレクトリ」の画面には「ドメイン設定」で同期対象に指定したグループの他、LDAPで指定している場合はLookup結果のグループも表示されます。
 - この「ディレクトリ」に表示されているグループは以下の設定でメンバーとして利用できます。
 - 静的グループ
 - ロール(役割)設定
- リンクADグループ
 - 「ディレクトリ」に表示されていないADのグループをOnTimeに取り込んで利用できるようにする機能が「リンクADグループ」です。
 - 「リンクADグループ」は以下の設定で利用できます。
 - OnTimeクライアントの公開グループ
 - ロール(役割)設定



表示グループ設定 ディレクトリ

ディレクトリ



OnTime Admin interface showing the Directory settings page. The left sidebar has 'ディレクトリ' highlighted. The main content area shows a table of groups with a checkbox for 'ディレクトリのグループをクライアントに表示する' highlighted.

グループ名	ID
OnTimeResources OnTimeDemoCom	F0D2FBC6-8FB9-4132-91C1-69494A8BDD4
OnTimeResources@ontime.biz OnTimeBiz	F07190EE-F4A2-48B4-AE6C-BD08F9FC49CD
OnTimeRooms OnTimeDemoCom	C55F8B1C-E984-43FE-A36C-5935C8442BDF
OnTimeUsers OnTimeDemoCom	853EB5D5-2C82-48AE-85FC-B624AA4D7318
RoomG0 OnTimeDemoCom	02B2ED12-8DDC-47E3-953C-55CA01328945
RoomG1 OnTimeDemoCom	7DF63255-A183-4581-9D42-EE63F7CEBCD8
RoomG2 OnTimeDemoCom	312577AD-04FD-46F1-9EF7-88F15A520445
RoomG3 OnTimeDemoCom	6D420444-7E7B-4CAA-81C7-DC3082F95DB9
オンタイムデモ株式会社 OnTimeDemoCom	7117AB48-7BD1-4AD2-90FC-4675A8B89DC8

左サイドメニューで「表示グループ設定/ディレクトリ」を選択します

- 同期対象で指定したグループが表示されます。

通常は表示名がわかりにくいのでチェックを外して保存します

- チェックをつけて保存すると、この画面に表示されるすべてのグループがOnTimeクライアントの公開グループ欄に表示されます。

- 同期対象としたActiveDirectoryグループの中に別のグループ名が指定されている場合、そのグループ名もディレクトリの欄に表示され、ロール設定や静的グループ作成時にも指定できます。

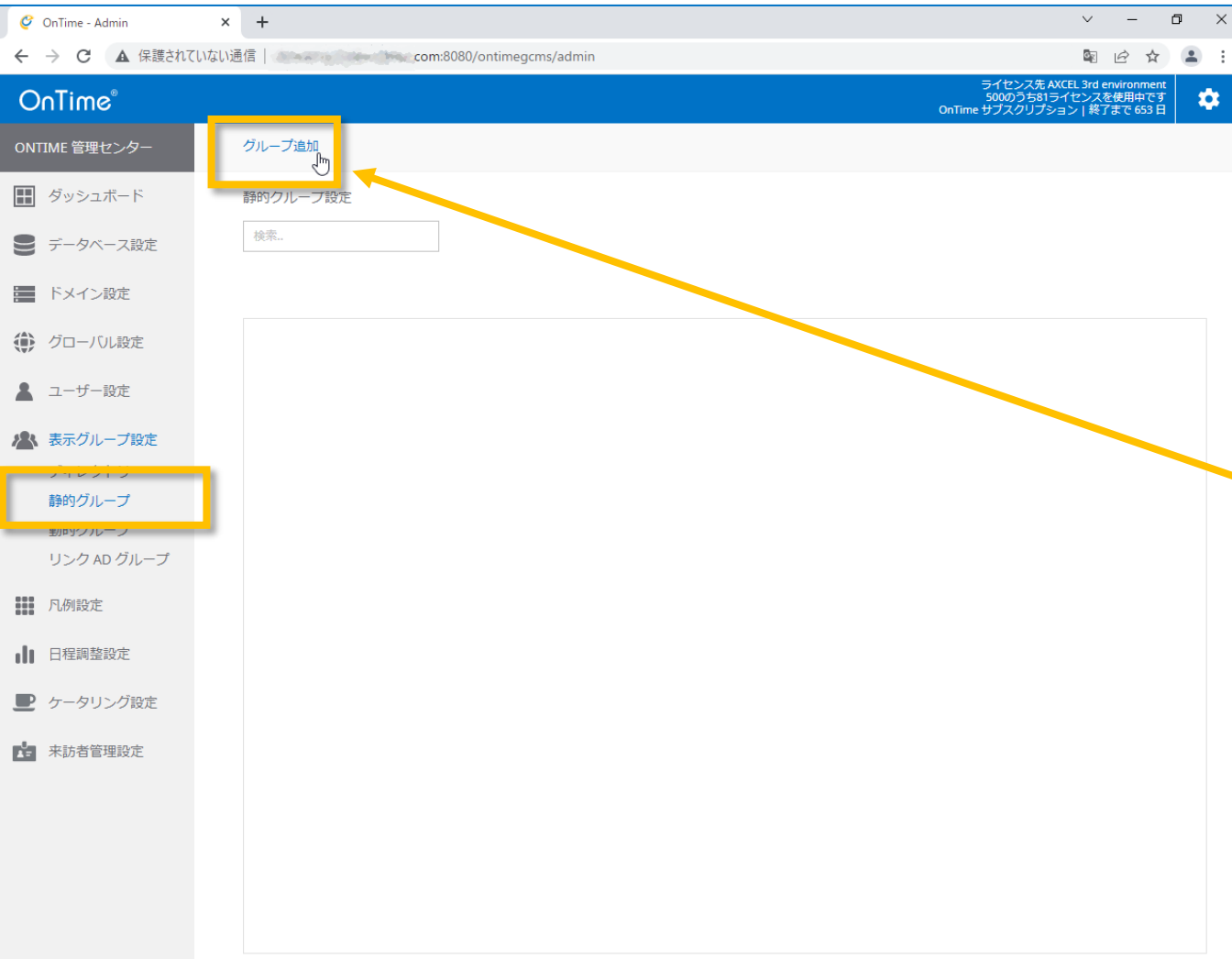
<例>

Aグループの中にBグループとCグループが指定されている場合、A・B・Cそれぞれのグループ名が「表示グループ設定/ディレクトリ」のページに一覧として表示されます。



表示グループ設定 静的グループ

静的グループ



左サイドメニューで「表示グループ設定/静的グループ」を選択します

- 静的グループはActive Directoryのグループのようにユーザーやグループを登録できます。
- メンバーリストは手動で並び替えができます。

「グループ追加」をクリックします

- 次のページのような画面が開きます。

静的グループの作成 1



任意のグループ名を入力します

キーワードを入力し、表示対象とするメンバーを、表示された候補から選択します

- 画面下側に選択されたメンバーが表示されます。
- 選択されたメンバー名の右にある - ボタンで選択を解除できます。

静的グループの作成 2



- 表示内容の並び替えができます。

手動並び替えにチェックします

- ユーザー名左側をドラッグすると表示順を変更できます。
- 上位に表示したいメンバーを上を移動させます。

設定後は「保存」をクリックします

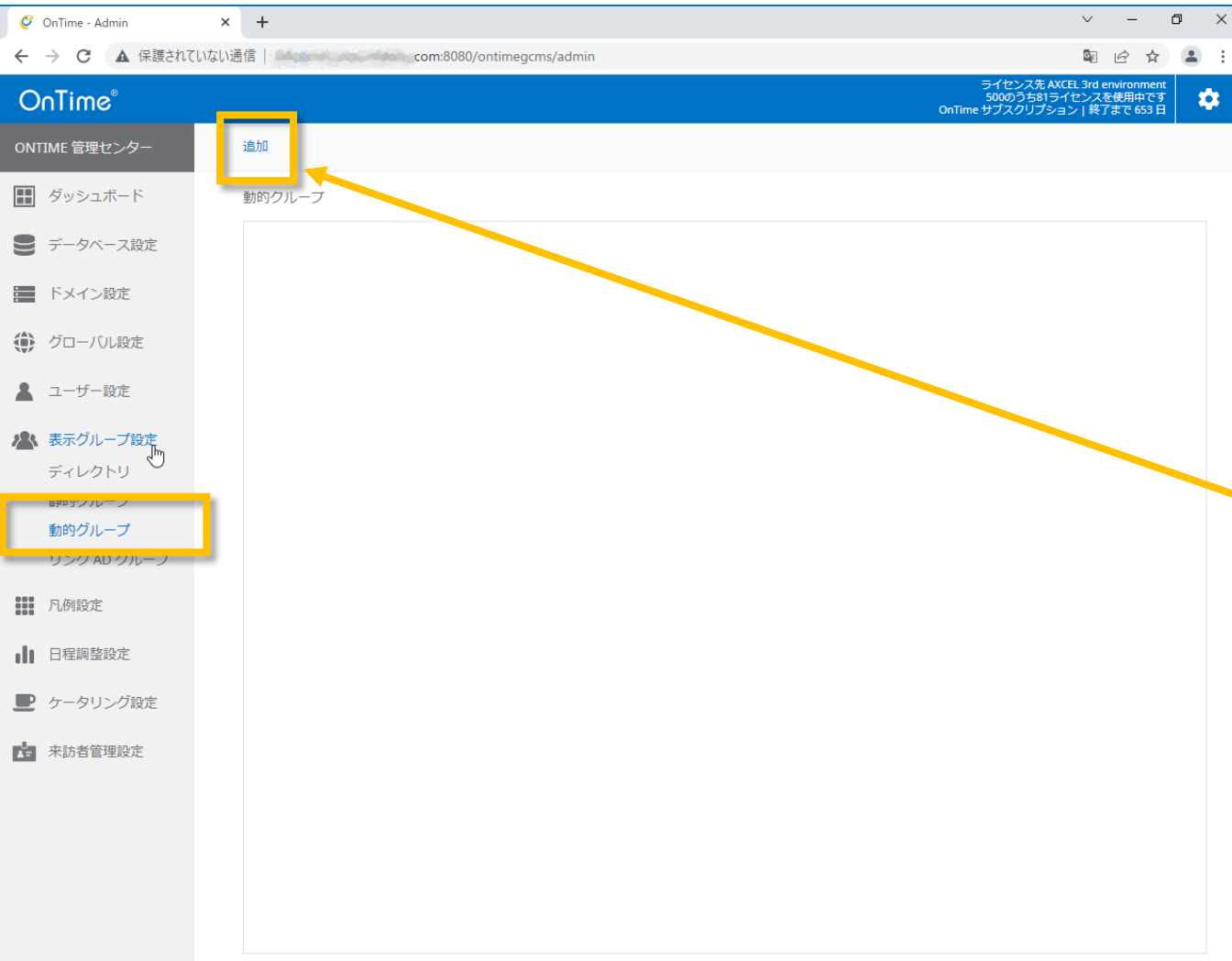
- 保存後はダッシュボードから **ユーザーとグループ同期** を実行してください。

※各種公開グループの作成例に関しては別紙「表示用の公開グループ設定例資料」を参照してください。



表示グループ設定 動的グループ

動的グループ



左サイドメニューで「表示グループ設定/動的グループ」を選択します

- 動的グループはAD属性より階層指定によるグループ表示や全メンバー表示等、特定の条件を指定してグループ表示できます。

「追加」をクリックします

- 次のページのような画面が開きます。

動的グループの作成 1 - 基本設定



名前に管理用の任意の文字列を入力します

- 名前は管理センター内での名称です。
- 「グループを無効」にチェックをつけると、このグループを一時的に使用不可にできます。

階層トップ名にクライアントで表示したい文字列を入力します

- 階層トップ名は作成される階層ツリーのトップ名を設定します。OnTimeクライアントではツリーの最初にクリックする名称になります。他のグループと階層トップ名を同じにしても別にしても構いません。

動的グループの作成 2 - 表示対象の絞込み



対象とするドメイン(テナント)を選択できます

- 複数のドメインが存在する場合、特定のドメインのみを対象として表示グループを作成できます。
- 「選択するドメインの全メンバーを表示」にチェックをつけると、絞込みを行わず、選択したドメインのユーザーが同一階層で全表示されます。

ディレクトリグループを選択できます

- 同期対象に指定したディレクトリグループを対象として表示グループを作成できます。

動的グループの作成 3 - 自身の所属のみ表示



動的グループ設定

名前: 001.階層別 グループを無効

階層トップ名: 001.階層別

ドメイン: 全て

選択ドメインの全メンバーを表示

ディレクトリグループ

利用するユーザーが設定されたレベルの所属するグループとサブグループだけを表示

階層 1: CompanyName

階層 2: OfficeLocation

階層 3: Department

階層 4:

階層 5:

動的グループ

公開グループ

- 000.全体
- 001.階層別
 - 100.メンバーにグループ指定
 - 101.東京会議室一覧
 - 102.静的グループ
- 200.ディレクトリGRのみ
- 201.ディレクトリGR階層
- 202.ディレクトリGRチェックと階層
- 300.自身の所属部署のみ
 - 003オンタイム事業部
 - 02 営業部
- オンタイム株式会社GR
- カスタム属性3利用

- 「利用するユーザーが設定されたレベルの所属するグループとサブグループだけを表示」にチェックをつけると該当するグループだけが表示されます。

※例として、チェックをつけた場合はログインユーザーが所属しているグループのみが表示されます。

動的グループの作成 4 -階層化



階層化したい属性分、属性情報に任意の項目を指定します

- 階層 1 ~ 5 はADの属性を必要な階層数で指定します。
※階層の指定は図の様に
「1階層 1属性で区切る」方法の他、
「あらかじめ1つの属性情報に ¥(バックスラッシュ) で区切った情報を指定しておく」方法や
「複数の属性情報にそれぞれ ¥(バックスラッシュ) で区切った属性情報をしておき、組み合わせで指定
(関東¥東京¥代々木本社 と 事業部¥企画課 等)」
等、様々な工夫が可能です。
※各種公開グループの作成例に関しては別紙
「表示用の公開グループ設定例資料」を参照してください。

設定後は「保存」をクリックします

- 保存後はダッシュボードから ユーザーとグループ同期 を実行してください。

(参考)全員を表示するグループを作成



- 全メンバーを表示するグループを作成します。

名前と階層トップ名に "000.全体" を入力します

「ドメイン」欄で"全て"を選択します

「選択ドメインの全メンバーを表示」にチェックします

- 「選択ドメインの全メンバーを表示」にチェックすることでAD属性を選択できる階層レベル項目が非表示になります。

設定後は「保存」をクリックします

- ※例としてこのように一階層のみで表示されます

(参考)属性項目毎の階層別グループを作成



- ユーザーの属性情報がそれぞれ指定されていれば、属性情報毎に階層化されたグループを自動生成できます。

名前と階層トップ名に“001.階層別”を入力します

- 複数ドメインの場合、社名が違うのであればドメインは「全て」とし、下部の階層 1 でCompanyName等で階層化可能です。
- 同一ドメインでも複数社ある場合に社名を保持していない場合はディレクトリグループで対象となる会社のユーザーだけを選択することもできます。その際は階層トップ名に会社名を指定することで判別できます。

階層 1, 2, 3 をそれぞれ “CompanyName”, “OfficeLocation”, “Department” をそれぞれ選択し「保存」をクリックします

- 階層 1 ~ 5 はAzure ADの属性を必要な階層数で指定します。
- 環境に合わせて属性の指定や何階層まで指定するかを決定してください。

※例としてこのような階層で表示されます

- 階層表示の動的グループ設定は以下のURLもご参考ください。
<https://www3.ontimesuite.jp/hier-group-dynamic/>

(参考) 1つの階層指定で階層別のグループを作成



動的グループ設定

名前: カスタム属性3利用

階層トップ名: カスタム属性3利用

階層1: ExtensionAttribute3

保存

カスタム属性

表示名のフリガナ	値
カスタム属性1	ここあ
カスタム属性2	卓球部
カスタム属性3	001戦略事業部\01総務部
カスタム属性4	003オンタイム事業部\03技術部

動的グループ

- グループ > 01総務部
 - マイグループ
 - 共有グループ
 - 公開グループ
 - 000.全体
 - 001.階層別
 - 101.専員全従業員一覧
 - カスタム属性3利用
 - 01総務部
 - 02企画部
 - 08経理部
 - 003オンタイム事業部

- 予めAzure AD側で任意の属性情報に / で文字列を区切った情報を指定しておけば、その属性情報を指定するだけで階層表示できます。

※例としてユーザーの カスタム属性3 の値に “001戦略事業部/03技術部” と指定した場合を記載します。事前にメンバー一覧の画面でユーザーの カスタム属性3 に情報が指定されていることを確認しておきます。

名前と階層トップ名に“カスタム属性3利用”を入力します

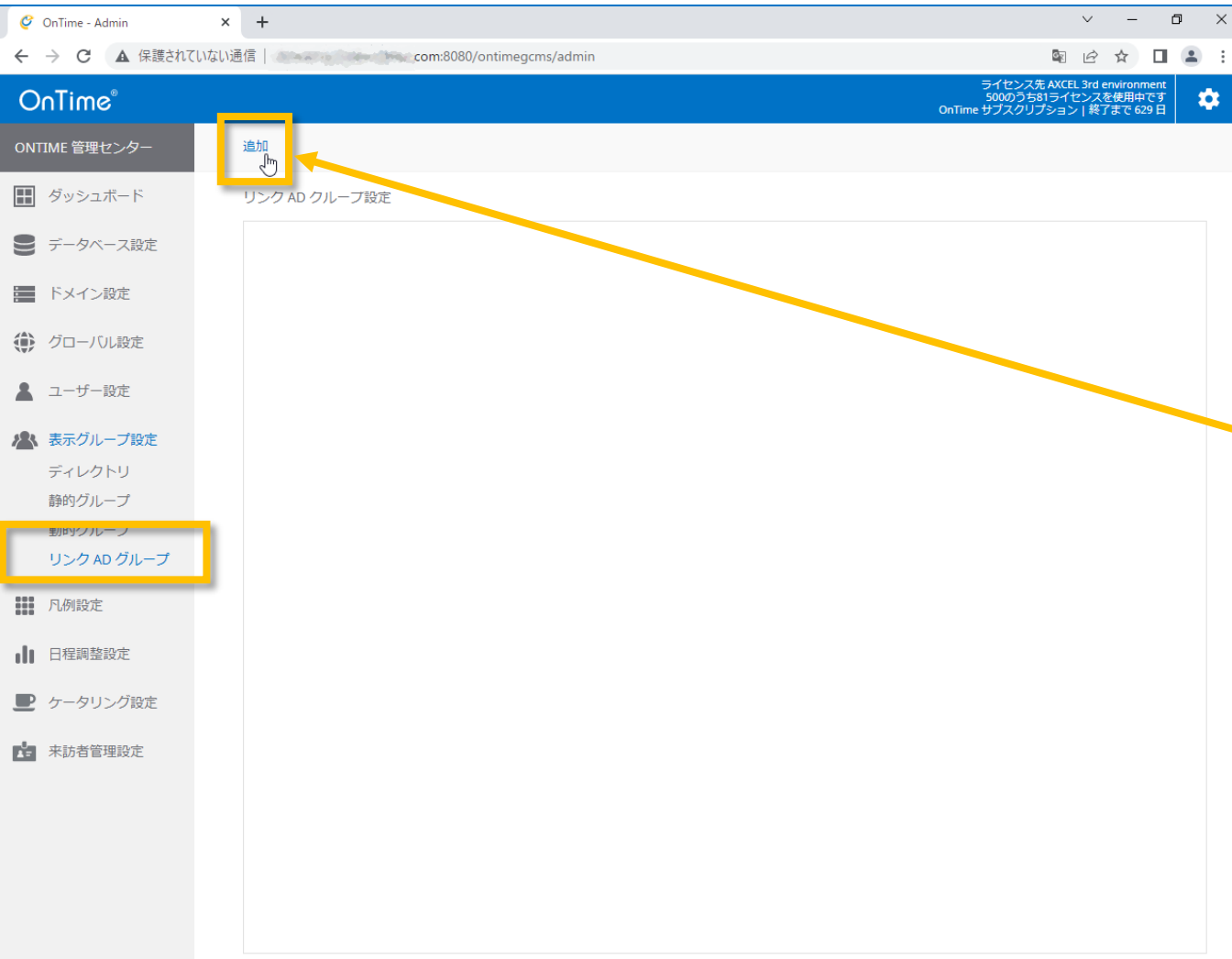
階層1を“ExtensionAttribute3”とだけ選択し「保存」をクリックします

※例としてこのような階層で表示されます



表示グループ設定 リンクADグループ

リンクADグループ



- 「リンクADグループ」はLDAPによるLookup設定のドメインに対してのみ利用できる機能です。

左サイドメニューで「グループ設定/リンクADグループ」に移動します

メニューの「新規」をクリックします

- その他のタブと同じく、複数のグループを管理できます。

リンクADグループの新規作成



OnTime Admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 693 日

ONTIME 管理センター

保存 | キャンセル **テスト**

リンク AD グループ設定

名前(表示名)

ドメイン

LookupするAD名

クライアントで表示

動的グループ

リンク AD グループ

- 新規をクリックすると右ペインに設定項目が表示されます。
- 表示名はOnTime管理センターやOnTimeクライアントで表示する際の名前を入力します。
- ドメインは対象となるドメイン設定名を選択します。
- LookupするAD名には対象となるグループを検索条件として指定します。
- OnTimeクライアントで表示をする際は“クライアントで表示”にチェックします。

テストをクリックすることでLookupの結果を確認できます

リンクADグループのテスト



OnTime - Admin

保護されていない通信 | com:8080/ontimegcms/admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 653 日

OnTime®

ONTIME 管理センター

保存 | キャンセル | テスト

リンク AD グループ設定

名前(表示名) 東京グループ

ドメイン OnTimeDemoCom

LookupするAD名 CN=会社連携,CN=Users,DC= CN=

クライアントで表示

一致件数: 2, AD ユーザーの総数: 2
大阪 次郎
東京 太郎

リンク AD グループ

テストをクリックすることでLookupの結果を確認できます

結果が期待通りなら「保存」を押して設定を完了します

- ユーザーとグループ同期が完了している場合、設定をすぐに反映させるためには手動同期を必要とします。ダッシュボードからディレクトリ同期を実行してください。

※ディレクトリ同期の手順については本マニュアルの「(補足)ダッシュボードでの再起動手順」を参照ください。



凡例設定

このセクションでの説明は操作方法をサンプルを例としてご説明しています。
実際は本マニュアルの内容を参考にしてご自由に設定してください。
デフォルト設定で準備した分類の選択肢に合わせるのも良いかもしれません。

凡例設定画面



OnTime - Admin

om:8080/ontimegcms/admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 653 日

ONTIME 管理センター

追加 デフォルトセットの作成

凡例設定

1	全社イベント	凡例条件は いずれか 右の条件:	分類: 全社イベント
2	会議	凡例条件は いずれか 右の条件:	件名: 会議 分類: Meeting, 会議
3	オンライン会議	凡例条件は いずれか 右の条件:	件名: オンライン 分類: オンライン, オンライン会議
4	在宅勤務	凡例条件は いずれか 右の条件:	件名: 在宅 分類: 在宅勤務
5	サポート	凡例条件は いずれか 右の条件:	件名: サポート, Support 分類: Support, サポート
6	プロジェクト	凡例条件は いずれか 右の条件:	件名: プロジェクト 分類: Projects, プロジェクト
7	出張	凡例条件は いずれか 右の条件:	件名: 出張 分類: 出張
8	休暇	凡例条件は いずれか 右の条件:	件名: 休暇 分類: Vacation, 休暇
9	長期休暇	凡例条件は いずれか 右の条件:	件名: 長期休暇 分類: TimeOff, 長期休暇
0	Default		

左サイドメニューで「凡例設定」を選択します

- OnTimeの凡例とはOnTimeクライアントで予定を表示する際の色分けの設定となります。
- Outlookの分類とは若干違い、件名や公開方法なども条件にできます。
- ユーザーごとの設定ではなくOnTime全体での設定となりますので、どなたの予定であっても色を見るだけで内容の識別が可能となります。
- いずれかの凡例設定をクリックします。本資料では一番上の赤色の設定を選択します。

赤背景の行をクリックして開きます

- 次のページのような画面が開きます。

凡例設定画面に条件などを付与します



OnTime - Admin

保護されていない通信 | com:8080/ontimegcms/admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 653 日

ONTIME 管理センター

保存 | キャンセル | 削除

凡例設定

名前

設定

凡例条件

以下いずれかの条件

分類 Meeting × 会議 ×

件名 会議 ×

公開方法

表示

背景色 #CE0000 表示例

文字色 #FFFFFF

不在ビューに含む

優先順位

優先順位 2

並び順 2

言語

Dansk (da)

Deutsch (de)

- 「名前」は管理センターでの識別用です。

条件は「分類」「件名」「公開方法」をAND条件かOR条件で設定します

件名は部分一致の文字列を入力します

- 色指定を変更できます。
- 「休暇表示に含む」は休暇専用の長期予定を見るビューに表示させるかどうかを指定します。

凡例設定画面で日本語情報を付与します



OnTime - Admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち74ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 649 日

ONTIME 管理センター

保存 | キャンセル | 削除

公開方法

表示

背景色 #CE0000

文字色 #FFFFFF

不在ビューに含む

優先順位

優先順位 2

並び順 2

言語

Dansk (da)

Deutsch (de)

English (en)

Español (es)

Français (fr)

Italiano (it)

日本語 (ja) 会議

Norsk (no)

Svenska (sv)

- 優先順位は凡例条件が競合した場合にどちらの色を表示させるかを指定できます。数字が小さいと強くなります。
- 並び順はクライアント画面左下の「凡例」の並び順を指定できます。
- 言語毎に「凡例」に表示する際のタイトルを指定できます。入力されていない場合この設定の「凡例名」が使用されます。

日本語 (ja) の欄に「会議」と入力します

設定後は「保存」をクリックします



日程調整設定(有料オプション)

日程調整設定に関する説明は「日程調整オプション設定マニュアル」を参照してください。

日程調整オプションの設定



OnTime - Admin

保護されていない通信 | com:8080/ontimegcms/admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 653 日

OnTime®

ONTIME 管理センター

保存 キャンセル

日程調整設定

日程調整を有効にする

日程調整 URL

件名

件名ドラフト

公開方法

背景色

文字色

境界線色

ロゴ画像

リンクタイトル リンク URL

リンクタイトル リンク URL

リンクタイトル リンク URL

リンクタイトル リンク URL

リンクタイトル リンク URL

リンクタイトル リンク URL

- 日程調整オプションは複数の会議候補日時を参加予定者に送信し投票で日程調整を取って、最終的に会議イベントを送信できる有料オプションです。
- 詳細は以下のURLをご参照ください。
<https://ontimesuite.jp/forms/pollarityms/>
- ご利用になるには有効なアクティベーションキーを登録後に機能を有効にする必要があります。
- 日程調整設定の詳細は別紙「**日程調整オプション設定及び操作マニュアル**」を参照して設定してください。



ケータリング設定(有料オプション)

ケータリングオプションの設定



OnTime - Admin

ライセンス先 AXCEL 3rd environment
500のうち81ライセンスを使用中です
OnTime サブスクリプション | 終了まで 653 日

ONTIME 管理センター

ダッシュボード

データベース設定

ドメイン設定

グローバル設定

ユーザー設定

表示グループ設定

凡例設定

日程調整設定

ケータリング設定

来訪者管理設定

保存 キャンセル

ケータリング設定

管理者

追加

ココア 二郎
cocoa@ontimedemo.com

ハニー 六郎
honey@ontimedemo.com

注文の保持日数 365

利用可能メンバー

追加

オンタイムデモ株式会社
OnTimeStaff@ontimedemo.com

除外

追加

- ケータリングオプションは会議における飲食物のオーダーから店舗側の受付、配膳、請求までの簡易ワークフローを利用、管理できる有料オプションです。
- ご利用になるには有効なアクティベーションキーを登録する必要があります。

ケータリング設定を開き「管理者」「利用可能メンバー」を指定します

- 管理者に指定されたユーザーは以下のURLからケータリング管理用の専用画面を開く事ができます。
<http://HOSTNAME/ontimegcms/cateringdesktop>
- メンバーに指定されたユーザーは会議作成時にケータリングメニューが表示されます。

設定後は「保存」をクリックします

設定を変更した後はダッシュボードに移動して以下を実行してください

1. 「OnTimeアプリケーション」で停止
2. 「OnTimeアプリケーション」で実行
3. 各シンク処理



来訪者管理設定(有料オプション)

来訪者管理オプションの設定



- 来訪者管理オプションはOnTimeから開催する会議において来客を伴う場合に、来訪者を登録できます。更にチェックイン/チェックアウトの記録も残せるためコロナ禍における濃厚接触の可能性があった場合の追跡調査もしやすくなります。

来訪者管理設定を開き「管理者」「利用可能メンバー」を指定します

- ご利用になるには有効なアクティベーションキーを登録する必要があります。

設定後は「保存」をクリックします

- 管理者に指定されたユーザーは以下のURLから来訪者管理用の専用画面を開く事ができます。
<http://HOSTNAME/ontimegcms/visitorsdesktop>
詳細は別紙「来訪者管理マニュアル」をご参照ください。

設定を変更した後はダッシュボードに移動して以下を実行してください

- 「OnTimeアプリケーション」で停止
- 「OnTimeアプリケーション」で実行
- 各シンク処理



(補足) ダッシュボードでの再起動手順

OnTimeアプリケーションでOnTimeの再起動



- グローバル設定のバックエンド/フロントエンドやドメイン情報などを作成/変更した場合はOnTimeサービスの再起動が必要になります。

左サイドメニューでダッシュボードに移動します

「OnTimeアプリケーション」で停止をクリック

「OnTimeアプリケーション」で実行をクリック



- 下の囲みのステータスが全てグリーンであることを確認します。



続いて手動で同期の実行



同期スケジュール	実行	最終
ディレクトリ同期: SCHEDULED TO RUN 09:00	実行	最終
ユーザーとグループ同期: SCHEDULED TO RUN 09:00	実行	最終
写真画像同期: SCHEDULED TO RUN 09:00	実行	最終
アクセス権同期: SCHEDULED TO RUN 09:00	実行	最終
カレンダー同期: SCHEDULED TO RUN TOMORROW 09:00	実行	最終

- 続いて各種同期を行います。
- OnTimeは通常リアルタイムに同期しますが再起動時など設定を変更した場合は手動で同期を行います。

ダッシュボードを下にスクロールしてスケジュールに移動します。「ディレクトリ同期」を実行します

実行中である RUNNING から SCHEDULED・・・に戻り、「ユーザーとグループ同期」も自動で完了したことを確認します

続いて「写真画像同期」「アクセス権同期」「カレンダー同期」を実行します。この3つは同時に実行しても構いません

- 全ての同期が SCHEDULED・・・になることを確認します。

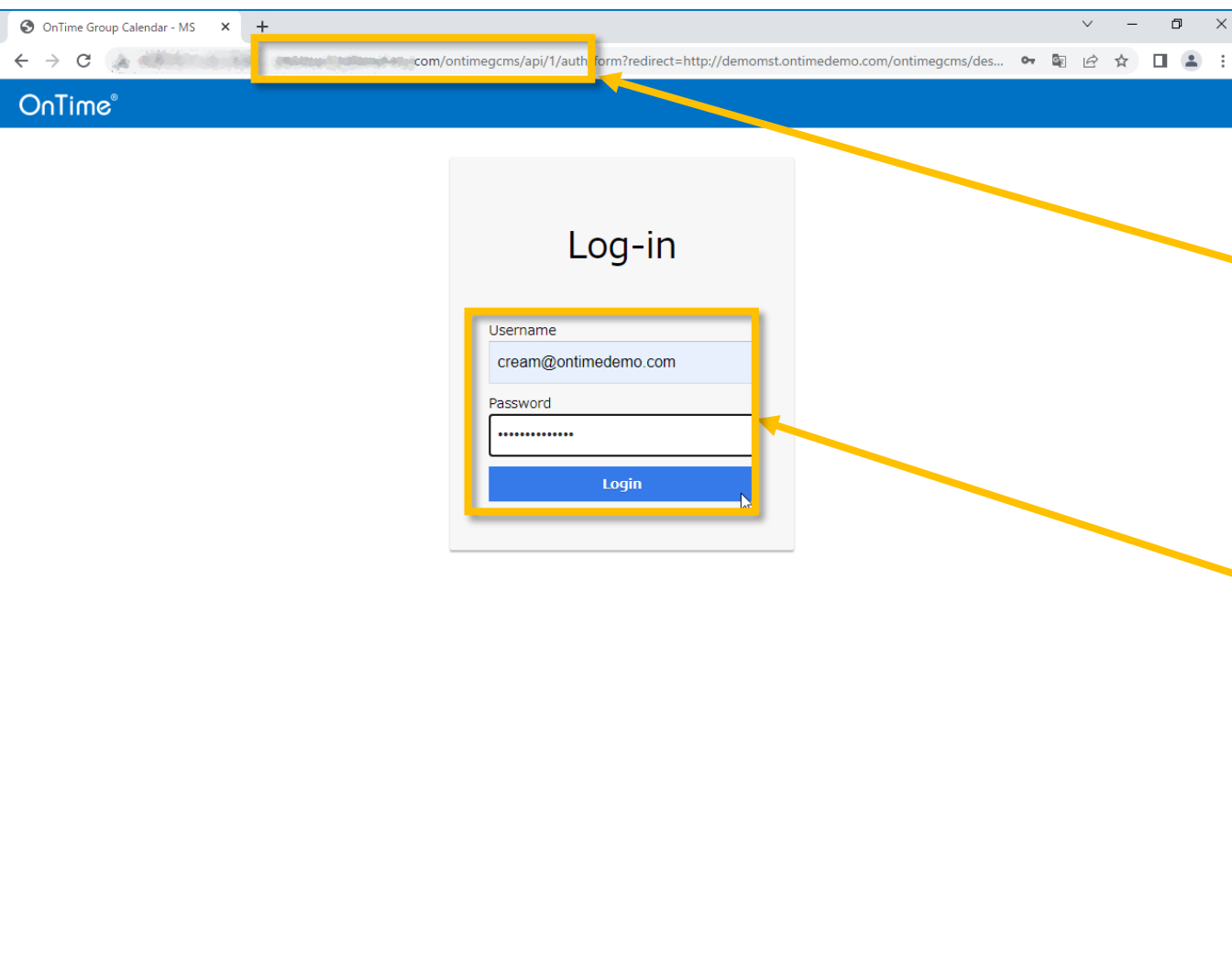
同期スケジュール	実行	最終
ディレクトリ同期: SCHEDULED TO RUN 09:00	実行	最終実行日時: Fri Mar
ユーザーとグループ同期: SCHEDULED TO RUN 09:00	実行	最終実行日時: Fri Mar
写真画像同期: SCHEDULED TO RUN 09:00	実行	最終実行日時: Fri Mar
アクセス権同期: SCHEDULED TO RUN 09:00	実行	最終実行日時: Fri Mar
カレンダー同期: SCHEDULED TO RUN TOMORROW 09:00	実行	最終実行日時: Fri Mar

同期スケジュール	実行	最終
ディレクトリ同期: SCHEDULED TO RUN 09:00	実行	最終実行日時: Fri
ユーザーとグループ同期: SCHEDULED TO RUN 09:00	実行	最終実行日時: Fri
写真画像同期: RUNNING	実行	最終実行日時: Fri
アクセス権同期: RUNNING	実行	最終実行日時: Fri
カレンダー同期: RUNNING	実行	最終実行日時: Fri



(補足) OnTimeクライアントで動作確認

OnTimeクライアントを起動して動作確認します



- OnTime管理センターの設定で正常に動作しているかをOnTimeクライアントを起動して確認します。

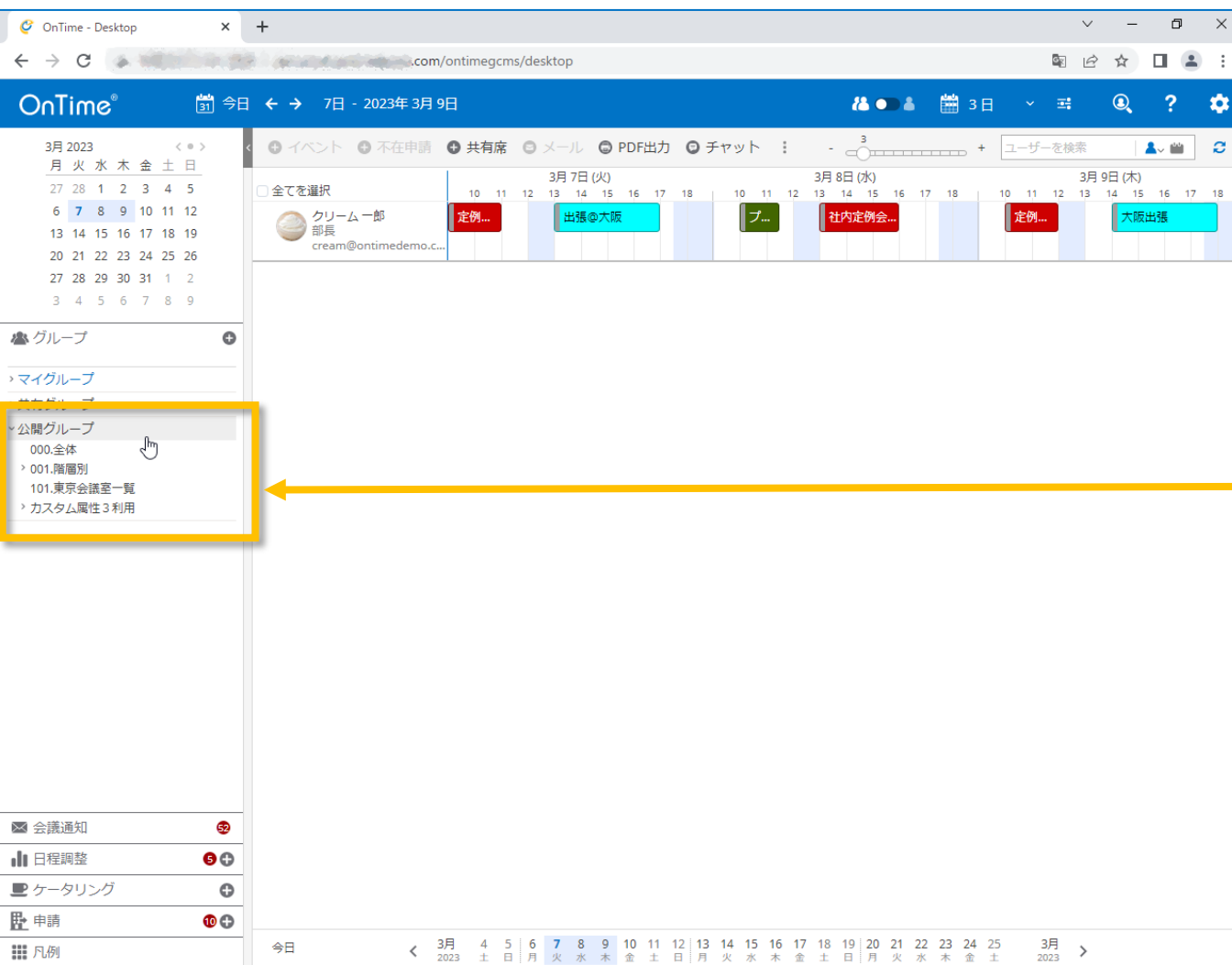
通常はOnTimeをインストールしたサーバーホスト名に
/ontimegcms/desktopを付与したURLで接続できます
以下のようなURLになります
http(s)://HOSTNAME/ontimegcms/desktop

- 「Form Based – Path-through」認証で設定を行った場合、画面のように直接ユーザーとパスワードを入力します。

ログイン名とパスワードはExchangeと同じです

- SSLによるhttps接続を行う手順については以下のURLをご参照ください。
<https://www3.ontimesuite.jp/ssl-cert/>

OnTimeクライアントを開いた初期画面



- 無事にログインし画面が表示されることを確認します。
- デフォルト設定を行っているので表示が日本語になっています。

公開グループをクリックすると作成した静的グループと動的グループが表示されます

OnTimeクライアントで階層グループを確認します



- 組織階層をクリックしていくことで自動生成された組織を展開表示できます。

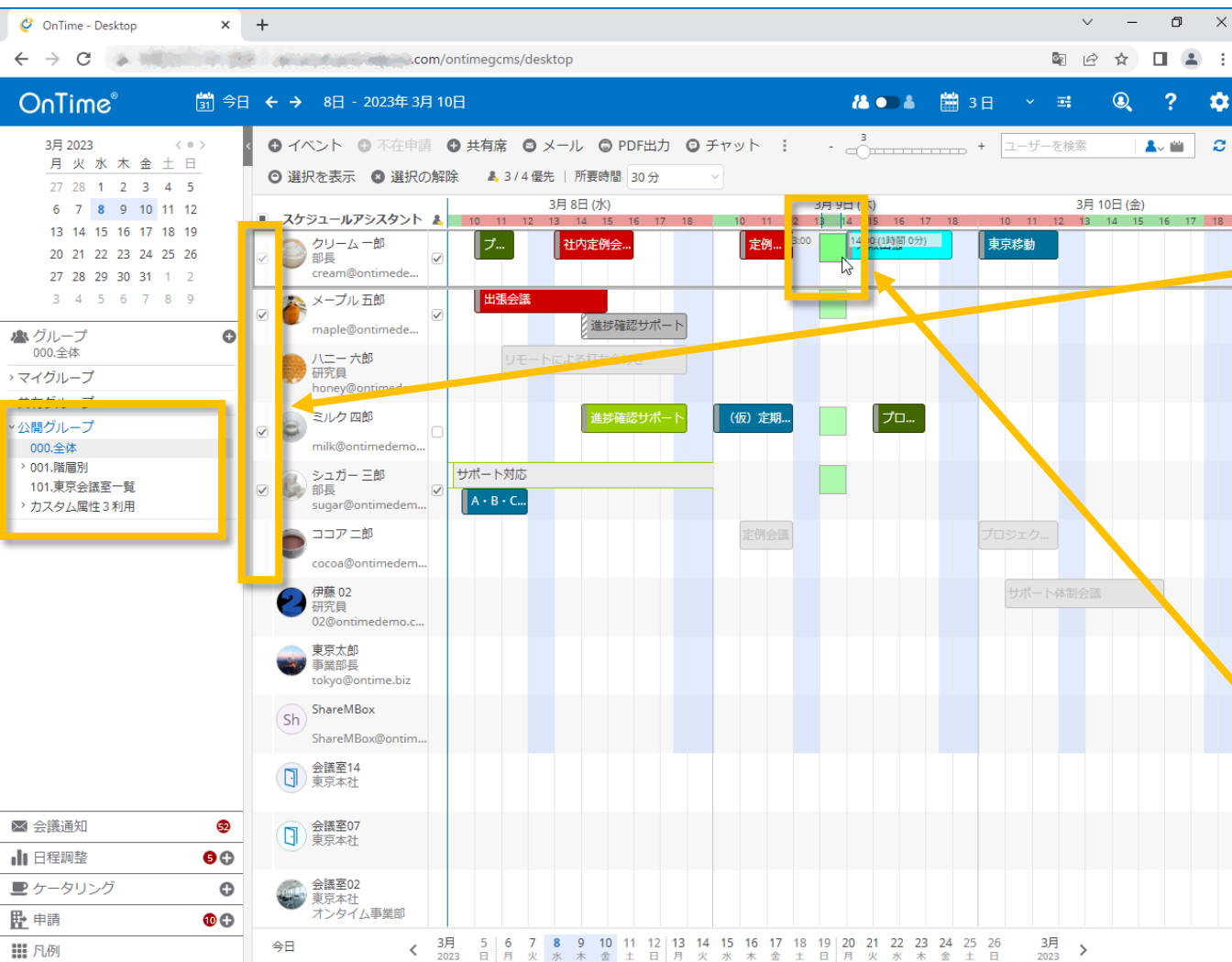
(例) 公開グループの「001.階層別」をクリックします

- AD属性情報に応じた組織名が表示されます。さらに組織名をクリックすると次の階層名が表示されます。

(例) 公開グループの「101.東京会議室一覧」をクリックします

- 静的グループ作成時に指定した内容がメインビューに表示されます。
- グループを選択してメインビューにメンバー一覧が表示されることを確認します。

会議を作成してみます



(例) 公開グループの「000.全体」に移動します

メンバー名の左空白をクリックすることでチェックマークを付けることができます

- チェックをつけると日付の下に以下の3種類の色分けがされます。
 - グリーン 全員が参加できる時間
 - レッド 誰かが参加できない時間
 - ホワイト 空いているが所要時間を満たさない時間

いずれかの参加者の行で希望日時でマウスをドラッグします

- 次のページのような画面が開きます。

会議イベントの作成編集画面が開きます



- この画面からExchangeの予定表イベントを作成できます。
- データストアがExchangeですのでExchangeと同様の項目が表示されます。

適宜加筆修正した後に「送信」をクリックします

Exchangeが処理を完了するまで数秒お待ち頂き、右上の検索窓の右のリフレッシュアイコンをクリックします

- OnTimeのメインビューで会議イベントが表示されることを確認ください。

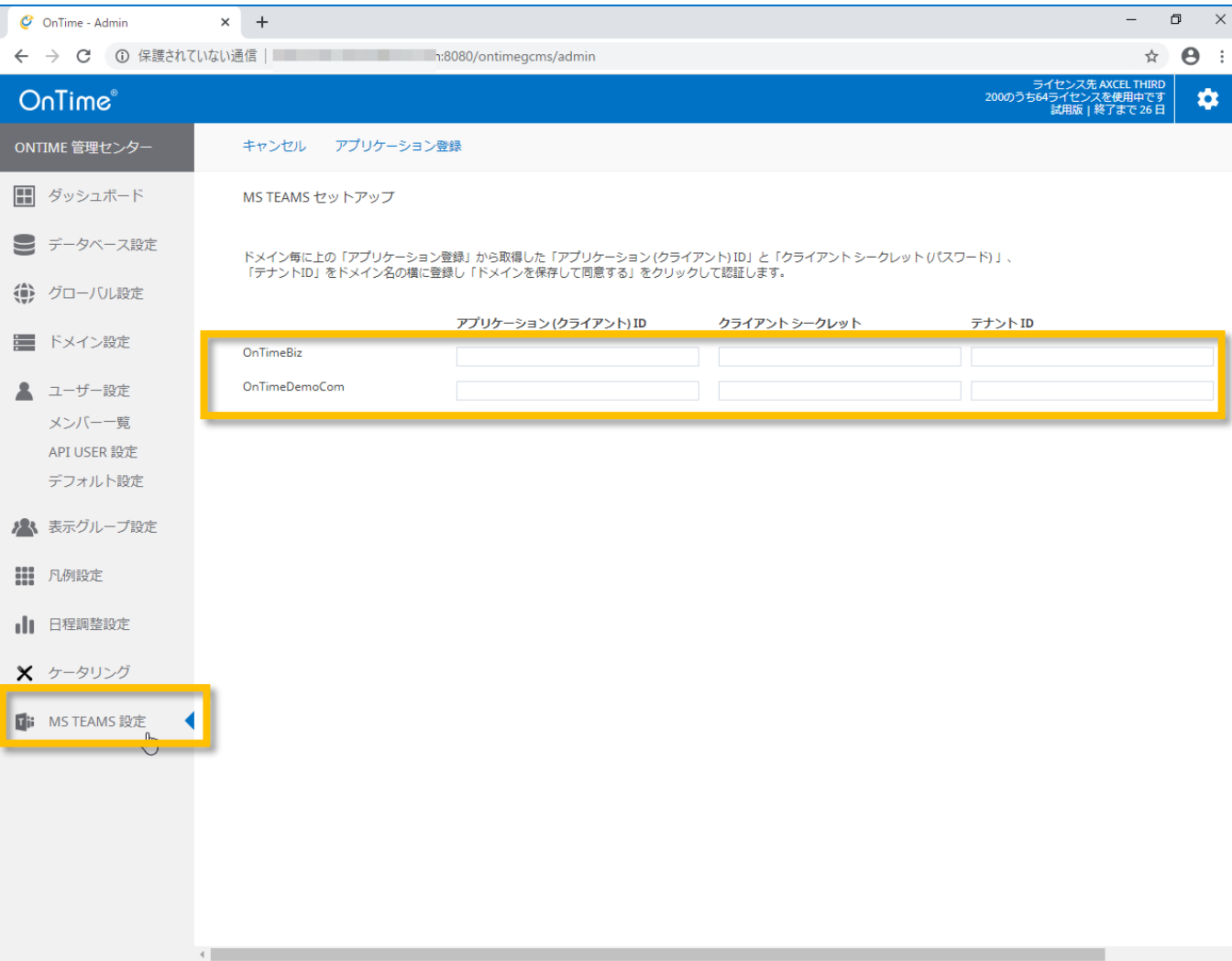


(参考)4.0.x以前- MS TEAMS設定

MS Teams設定に関する説明は「Microsoft Teams連携設定マニュアル」を参照してください。



(補足) OnTime for Microsoft Teamsの設定



- 4.0.x以前のバージョンでは左の設定画面が表示されます。4.1.x以降ではドメイン設定内の設定に集約されています。
- OnTime for Microsoft Teamsは標準ライセンスだけで以下の機能をご利用いただけます。
 - OnTime Desktopクライアントでも会議作成時に「Teams会議」を選択できるようになります。
 - Teamsへのアプリ登録でチーム/チャネルのタブに表示してチームメンバーのスケジュールを表示できます。
- Microsoft Teamsのチーム/チャネルのタブへの登録は別紙「Microsoft Teamsアプリ登録マニュアル」を参照して設定してください。
- Microsoft Teamsへのアプリ登録はパブリックな証明書を利用したhttps接続が必須です。設定方法は下のリンクからご確認ください。
<https://www3.ontimesuite.jp/ssl-cert2/>